

資料2-2 共同利用研究

資料2-2-1 研究船関連

資料2-2-1-1 淡青丸航海

航海番号	航海日程 (出港～入港 [寄港])	日数	研究海域	首席研究員の氏名と所属(首席代理者)	研究主題	研究者数
● 1992年度						
KT-92-5	1992.4.14(東京)～4.22(東京)	9	鹿島沖・小笠原沖	平啓介 東京大学海洋研究所	黒潮統流と亜熱帯モード水の研究	11
KT-92-6	4.30(東京)～5.18(東京) (5.4横須賀)	19	東京湾・相模湾・常磐・ 鹿島灘・三陸沖	杉本隆成 東京大学海洋研究所 (代理 川口弘一・青木一郎)	相模湾から三陸沖に至る海域の生物生産機構 に関する研究	24
KT-92-7	5.26(東京)～6.4(東京)	10	伊豆・小笠原弧北部海 域	平朝彦 東京大学海洋研究所	伊豆・小笠原弧海溝系の地震学的構造に関する 研究	9
KT-92-8	6.12(東京)～6.19(横須賀)	8	伊豆・小笠原弧北部海 域	山野誠 東京大学地震研究所	伊豆・小笠原弧海溝系の地球物理学的研究	10
KT-92-9	6.22(横須賀)～6.30(東京) (6.24伊東港外)	9	相模湾・伊豆八丈海域・ 南海トラフ	瀬川爾朗 東京大学海洋研究所	相模湾・伊豆八丈・南海トラフ海域における海 底物理・地質学的研究	15
KT-92-10	7.8(東京)～7.16(東京) (7.11松坂)	9	東京湾・相模湾・駿河湾・ 遠州灘及びその沖合海 域	大和田紘一 東京大学海洋研究所	相模湾・駿河湾及び周辺海域における海水・堆 積物中の微生物に関する研究	14
KT-92-11	7.28(東京)～8.5(東京) (7.31横須賀)	9	東京湾・相模湾・伊豆 諸島海域	川口弘一 東京大学海洋研究所	相模湾及びその周辺海域におけるプランクト ン・マイクロネクトン・ベントスの群集構造と 機能	17
KT-92-12	8.26(東京)～9.4(秋田) (9.1秋田)	10	相模湾・三陸沖・北海 道西方・秋田沖	太田秀 東京大学海洋研究所 (代理 白山義久)	日本海北部海域の底生生物に関する生態・分 類・古生物学的研究	13
KT-92-13	9.7(秋田)～9.18(境) (9.13新潟)	12	日本海中北部	玉木賢策 東京大学海洋研究所	日本海の海底構造と堆積作用	19
KT-92-14	9.21(境)～9.29(下関)	9	九州北西部海域 (主と して五島列島周辺海域)	河野芳輝 金沢大学理学部	日本列島漂移の境界域にあたる九州北西部海 域の地球物理学的研究	10
KT-92-15	11.5(東京)～11.13(宮古) (11.8大槌)	9	金華山沖, 三陸沖	浦野明央 東京大学海洋研究所	サケ科魚類の回遊に関する研究 (WESTPAC)	16
KT-92-16	11.16(宮古)～11.24(東京)	9	三陸・道東沖海域	遠藤宜成 東北大学農学部	三陸・道東沖海域における魚類学的・浮遊生物 学的研究	10
KT-92-17	12.1(東京)～12.9(鹿児島)	9	遠州灘南方海域及び第 2駒橋海山周辺海域	大場忠道 金沢大学教養部	黒潮域の古環境及び現生生物の海洋学的研究	11
KT-92-18	12.12(鹿児島)～12.21(東京) (12.16～12.18西之表)	10	種子島から奄美大島に いたる海域及び相模湾	塚本勝巳 東京大学海洋研究所	ウナギ仔稚魚と動物プランクトンの分布・生態 及び黒潮の変動に関する研究	13
KT-93-1	1993.1.20(東京)～1.29(東京) (1.23神戸)	10	大阪湾・紀伊水道・東 京湾口	中田英昭 東京大学大気海洋研究 所	内湾からの物質の流出過程に関する研究	11
KT-93-2	2.19(東京)～3.2(東京) (2.24高知)	12	本州南方海域	青木一郎 東京大学海洋研究所	黒潮海域におけるマイワシ産卵群の行動生態 (WESTPAC)	6
KT-93-3	航海中止					
● 1993年度						
KT-93-4	1993.4.9(東京)～4.16(東京) (4.12清水)	8	相模湾・駿河湾及び隣 接海域	太田秀 東京大学海洋研究所	駿河湾及び隣接海域の底生生物群集の生態学 的研究	12
KT-93-5	4.23(東京)～4.30(東京)	8	四国海盆北部	玉木賢策 東京大学海洋研究所	四国海盆北部の地質学的・地球物理学的研究	11
KT-93-6	5.7(東京)～5.20(東京) (5.11釧路)	14	相模湾・常磐・三陸沖・ 釧路沖	杉本隆成 東京大学海洋研究所	黒潮・親潮前縁域の暖水ストリーマの構造とそ の生態学機能	16
KT-93-7	5.28(東京)～6.4(鹿児島)	8	遠州灘沖, 伊豆・小笠 原, 紀伊半島沖, 四国・ 九州南方	大場忠道 北海道大学大学院地球 環境科学研究科	黒潮海域における古海洋学的研究 (IGBP)	11
KT-93-8	6.7(鹿児島)～6.14(鹿児島)	8	東シナ海大陸棚外縁部・ 琉球弧海溝測斜面	氏家宏 琉球大学理学部	琉球弧・東シナ海大陸棚外縁部における音波探 査及び堆積学的研究 (ODP)	11
KT-93-9	6.17(鹿児島)～6.28(東京) (6.22名瀬)	12	薩南諸島・奄美諸島周 辺海域, 豊後水道・南 方海域	太田秀 東京大学海洋研究所	薩南・奄美諸島周辺海域の底生生物学・地球化 学的研究	17
KT-93-10	7.6(東京)～7.15(横浜) (7.10横須賀)	10	相模湾及び房総・常磐 沖黒潮海域	川口弘一 東京大学海洋研究所 (代理 西田周平)	相模湾及び黒潮海域における浮遊生物群集の 動態と食物網に関する研究	13
KT-93-11	7.18(横浜)～7.27(東京)	10	三陸沖・宮城, 江の島 沖及び隣接海域	瀬川爾朗 東京大学海洋研究所	三陸沖及び隣接海域の地球物理学的及び分光 学的研究	11
KT-93-12	8.20(東京)～8.27(横浜) (8.23横浜)	8	東京湾, 東京湾湾口部	才野敏郎 東京大学海洋研究所	東京湾から外洋への物質輸送過程	15
KT-93-13	8.30(横浜)～9.7(横須賀) (9.2清水)	9	東京湾, 相模湾, 駿河 湾及びその周辺海域	大和田紘一 東京大学海洋研究所	相模湾, 駿河湾及び周辺海域における微生物に 関する研究	15
KT-93-14	9.10(横須賀)～9.20(東京)	11	伊豆小笠原海域, 相模 湾	野崎義行 東京大学海洋研究所 (代理 津田敦)	海溝域における物質循環の研究	15
KT-93-15	11.5(東京)～11.19(宮古) (11.11宮古・11.15釧路)	15	三陸沖・北海道道東 (厚 岸・十勝川) 沖	浦野明央 北海道大学理学部 (代理 仲岡雅裕)	サケ科魚類の回遊及び三陸沖・道東沖の海洋生 物の生態・分類に関する研究	26
KT-93-16	11.22(宮古)～12.1(東京) (11.27横須賀)	10	三陸沖及び相模湾	瀬川爾朗 東京大学海洋研究所	三陸沖及び相模湾における地球物理学的研究	15
KT-93-17	12.8(東京)～12.17(東京) (12.12横須賀)	10	相模湾・伊豆海	平啓介 東京大学海洋研究所 (代理 石井輝秋)	相模湾・伊豆海の黒潮流量, ハダカイワシ類の 食性, 海底地質に関する研究	17

航海番号	航海日程 (出港～入港 [寄港])	日数	研究海域	主席研究員の氏名と所属(住席代理者)	研究主題	研究者数
KT-94-1	1994.1.25(東京)～2.2(鹿児島)	9	四国海盆	今脇資郎 九州大学応用力学研究所	四国沖の深層循環と黒潮の流量・熱輸送の研究	11
KT-94-2	2.5(鹿児島)～2.14(東京)	10	薩南～房総沖の黒潮海域	青木一郎 東京大学海洋研究所	黒潮海域における浮魚類の産卵生態と仔稚魚分布生態	7
KT-94-3	3.10(東京)～3.18(東京) (3.13横須賀)	9	房総東方及び相模湾	野崎義行 東京大学海洋研究所	房総東方海溝域の物質循環に関する研究	13
● 1994年度						
KT-94-4	1994.4.11(東京)～4.19(小名浜)	9	伊豆海嶺, 房総沖, 三陸沖	中田英昭 東京大学海洋研究所	黒潮及び黒潮系暖水域におけるプランクトン, 卵・仔稚魚の輸送と分布に関する研究	13
KT-94-5	4.22(小名浜)～4.28(東京)	7	伊豆諸島海域, 房総沖, 相模湾	青木一郎 東京大学海洋研究所	浮魚類の再生産機構に関する研究	10
KT-94-6	5.10(東京)～5.17(横須賀) (5.12横須賀)	8	東京湾・相模湾・伊豆近海	川口弘一 東京大学海洋研究所 (代理 寺崎誠)	黒潮域におけるプランクトン・マイクロネクトンの生態学的研究 (WESTPAC)	18
KT-94-7	5.20(横須賀)～5.27(東京) (5.23清水)	8	東京湾・相模湾・駿河湾・遠州灘・熊野灘	太田秀 東京大学海洋研究所	本州中部太平洋岸の深海底生生物の生態学的・分類学的・古生物学的・地球化学的研究	16
KT-94-8	6.3(東京)～6.21(那覇) (6.8～6.10那覇・6.16～6.18那覇)	19	東シナ海, 沖縄トラフ	角皆静男 北海道大学大学院地球環境科学研究科(代理 南川森保)	東シナ海における物質循環機構の解明に関する研究	16
KT-94-9	6.24(那覇)～7.2(鹿児島)	9	琉球海溝・沖縄トラフ	氏家宏 琉球大学理学部	琉球島弧・海溝系の地質学・地球物理学的研究	11
KT-94-10	7.5(鹿児島)～7.12(東京)	8	四国海盆 (九州～パラオ海嶺域), 相模湾	石井輝秋 東京大学海洋研究所	九州～パラオ海嶺の地質学的・地球物理学的研究 (ODP)	11
KT-94-11	7.20(東京)～7.25(清水)	6	相模湾, 駿河湾, 伊豆海嶺	瀬川爾朗 東京大学海洋研究所	相模湾, 駿河湾における精密測位にもとづく海中データ伝送, 海底地震活動の研究	11
KT-94-12	7.27(清水)～8.2(横須賀) (7.29～7.31横須賀)	7	東京湾, 相模湾, 駿河湾及びその周辺海域	大和田紘一 東京大学海洋研究所	相模湾, 駿河湾及びその周辺海域における微生物に関する研究	15
KT-94-13	8.5(横須賀)～8.10(東京)	6	東京湾, 相模湾, 房総半島沖	藤原禎多夫 広島大学総合科学部	太陽光に誘起される海洋表層の科学過程の解明	11
KT-94-14	8.31(東京)～9.8(函館)	9	相模湾, 福島沖, 宮城沖, 三陸沖	的場保望 秋田大学鉱山学部	深海性底生有孔虫の生態及びプレート境界のサイズモテクトニクス	11
KT-94-15	9.11(函館)～9.19(酒田)	9	日本海東部及び中央部	大場忠道 北海道大学大学院地球環境科学研究科	日本海東部及び中央部における古環境並びに海底地下構造の研究	11
KT-94-16	9.22(酒田)～9.30(下関) (9.26境)	9	日本海中・西部海域	沖山宗雄 東京大学海洋研究所	日本海における動物群集の分類学及び分布特性に関する研究	11
KT-94-17	11.10(東京)～11.19(大分) (11.13長崎)	10	五島列島周辺, 瀬戸内海西部, 相模湾	藤本博己 東京大学海洋研究所	五島列島周辺及び瀬戸内海の重力・地磁気異常の研究	11
KT-94-18	11.22(大分)～12.1(東京) (11.26～11.28清水)	10	南海トラフ海域, 駿河湾, 相模湾	藤本博己 東京大学海洋研究所 (代理 藤浩明)	南海トラフ海域における地学的・水産学的研究及び駿河湾・相模湾における物質輸送の研究	17
KT-95-1	1995.1.18(東京)～1.30(東京) (1.22新宮)	13	四国沖, 伊豆海嶺域	今脇資郎 九州大学応用力学研究所	黒潮・黒潮反流の流量及び海洋古環境の研究 (WESTPAC)	11
KT-95-2	2.7(東京)～2.21(東京) (2.9～2.11名古屋・2.14～2.16新宮)	15	伊勢湾及び湾口域, 淡路島周辺海域	才野敏郎 名古屋大学大気水圏科学研究所 (代理 末広潔)	伊勢湾から外洋への物質輸送, 明石海峡周辺活断層の調査	27
KT-95-3	3.9(東京)～3.13(東京)	5	駿河湾・相模湾・東京湾, 野島崎沖	蒲生俊敏 東京大学海洋研究所	海洋～海底間の物質フラックスに関する地球化学的研究	11
● 1995年度						
KT-95-4	1995.4.11(東京)～4.18(横須賀)	8	相模湾, 伊豆諸島海域, 房総沖, 鹿島灘	青木一郎 東京大学海洋研究所	浮魚類の再生産機構に関する研究	10
KT-95-5	4.21(横須賀)～4.27(東京)	7	房総沖	太田秀 東京大学海洋研究所	房総半島沖合の深海生物の生態学的・分類学的研究	11
KT-95-6	5.12(東京)～5.19(清水)	8	遠州灘・熊野灘・駿河湾	中田英昭 東京大学海洋研究所	黒潮前線域の微細海洋構造と生物分布に関する研究	11
KT-95-7	5.22(清水)～5.28(横須賀)	7	相模湾・黒潮海域	川口弘一 東京大学海洋研究所	相模湾及び黒潮域における動物プランクトンの生態学的研究	10
KT-95-8	5.22(横須賀)～5.28(東京)	7	東京湾, 相模湾, 房総沖	半田暢彦 名古屋大学大気水圏科学研究所	沿岸域における物質循環	13
KT-95-9	6.15(東京)～7.10(東京) (6.17二見・6.25アブラ・7.6二見)	26	小笠原・マリアナ海域	平朝彦 東京大学海洋研究所 (代理 石井輝秋)	マリアナ海域における島弧～海溝～縁海系の地質学的・地球物理学的研究 (ODP)	21
KT-95-10	7.17(東京)～7.28(東京) (7.24～7.26大槌)	12	三陸沖・常磐沖	宮崎信之 東京大学海洋研究所 (代理 佐藤時幸)	三陸・常磐沖の生物学的・地質学的研究	17
KT-95-11	中止					
KT-95-12	8.30(東京)～9.5(横須賀)	7	遠州灘, 熊野灘	木村龍治 東京大学海洋研究所	大気海洋混合層の観測及び海洋からの生物起源気体の発散に関する研究	11
KT-95-13	9.8(横須賀)～9.18(函館) (9.13釧路)	11	三陸沖, 道東沿岸, 道東沖合	向井宏 北海道大学理学部 (代理 志賀直信)	三陸沖, 道東海域におけるプランクトン及びベントスの生態学的研究	19
KT-95-14	9.21(函館)～10.2(下関) (9.25函館)	12	日本海, 津軽海峡	石渡良志 東京都立大学理学部	日本海の海洋物理学的, 化学的及び古環境学的研究	22
KT-95-15	11.13(東京)～11.25(横須賀) (11.18～11.20新宮)	13	南海トラフ, 銭州海嶺, 紀伊半島南方海域	瀬川爾朗 東京大学海洋研究所 (代理 藤本博己)	南海トラフ東部の地球物理学的研究 (WESTPAC)	18
KT-95-16	11.28(横須賀)～12.6(清水)	9	伊豆海, 東京湾口	平啓介 東京大学海洋研究所	伊豆海嶺を越える黒潮の流量と熱輸送の研究	10
KT-95-17	12.9(清水)～12.15(東京)	7	相模湾・伊豆海嶺・駿河湾・遠州灘・熊野灘	太田秀 東京大学海洋研究所	相模湾～熊野灘海域のベントス群集の生態学的・古生物学的研究	11

航海番号	航海日程 (出港～入港 [寄港])	日数	研究海域	主席研究員の氏名と所属(主席代理者)	研究主題	研究者数
KT-96-1	1996.1.19(東京)～1.27(新宮)	9	男女群島及び九州南西海域、日向灘沖、潮岬沖	塚本勝巳 東京大学海洋研究所	魚類の分布と回遊生態に関する研究	10
KT-96-2	1.30(新宮)～2.5(東京)	7	熊野灘、駿河湾、相模湾、東京湾、南海トラフ	大和田紘一 東京大学海洋研究所	海洋微生物の生理・生体に関する研究 (WESTPAC)	10
KT-96-3	3.7(東京)～3.15(東京)	9	房総東方、相模湾、東京湾	野崎義行 東京大学海洋研究所	海溝域における物質循環の研究	10

● 1996年度

KT-96-4	1996.4.11(東京)～4.17(横須賀)	7	相模湾、伊豆諸島海域	青木一郎 東京大学海洋研究所	浮魚類の再生産と環境に関する研究	9
KT-96-5	4.20(横須賀)～4.26(東京)	7	伊豆海、相模湾	平啓介 東京大学海洋研究所	伊豆海嶺上の黒潮の流量観測	11
KT-96-6	5.8(東京)～5.15(衣浦) (5.10清水)	8	相模湾、駿河湾、熊野灘、紀伊水道	白山義久 東京大学海洋研究所	相模湾～紀伊水道海域のベントス群集の生態学的・古生物学的研究	17
KT-96-7	5.18(衣浦)～5.22(清水) (5.20鳥羽)	5	伊勢・三河湾口及び遠州灘	窪川かおる 東京大学海洋研究所	原索類・ナメクジウオの分子生物学・発生学・行動生態学に関する研究	13
KT-96-8	5.25(清水)～5.31(横須賀)	7	相模湾、駿河湾、南海トラフ、伊豆諸島近海	溝生俊敏 東京大学海洋研究所	本州南方海域における海底湧水の地球化学的研究	11
KT-96-9	6.3(横須賀)～6.8(横須賀)	6	房総沖、伊豆近海	小池勲夫 東京大学海洋研究所	黒潮周辺における生物活動と有機炭素の動態に関する研究	11
KT-96-10	6.11(横須賀)～6.19(東京)	9	東京湾口、相模湾及び黒潮域	川口弘一 東京大学海洋研究所 (代理 才野敏郎)	相模湾及び黒潮域におけるプランクトンの生態と食物網に関する研究 (WESTPAC)	22
KT-96-11	7.3(東京)～7.9(名古屋)	7	相模湾、南海トラフ海域	藤本博己 東京大学海洋研究所	南海トラフ海域の地磁気精密観測と海底測地観測	10
KT-96-12	7.12(名古屋)～7.18(清水) (7.14名古屋)	7	伊勢湾、三河湾	中田英昭 東京大学海洋研究所	伊勢湾・三河湾から外洋への物質輸送過程	15
KT-96-13	7.21(清水)～7.27(清水)	7	東海・熊野沖	平朝彦 東京大学海洋研究所	東部南海トラフにおける海底活構造の研究 (ODP, KAIKOU-TOKAI計画)	11
KT-96-14	7.30(清水)～8.5(東京)	7	南海トラフ、駿河湾、相模湾、東京湾	大和田紘一 東京大学海洋研究所	海洋微生物、ベントスの生態に関する研究	11
KT-96-15	7.23(東京)～8.30(大槌)	8	相模湾、常磐沖、三陸沖	谷口旭 東北大学農学部	相模湾、常磐・三陸沖の生物学的研究	11
KT-96-16	9.2(大槌)～9.11(函館) (9.6八戸)	10	北海道太平洋岸沖、三陸沖	太田秀 東京大学海洋研究所 (代理 南川雅男)	北海道・三陸沖の深海底生生物の生態学的研究・地球化学的研究	18
KT-96-17	9.14(函館)～9.24(下関) (9.18新潟)	11	日本海	沖山宗雄 東京大学海洋研究所 (代理 小島茂明)	日本海の水循環、生物群集及び古環境に関する研究	20
KT-96-18	11.8(東京)～11.17(那覇)	10	九州～パラオ海嶺、伊豆近海、西南日本近海	末広潔 東京大学海洋研究所	フィリピン海地殻構造の地球物理学的研究 (WESTPAC)	11
KT-96-19	11.20(那覇)～11.28(那覇)	9	台湾東方海域	塚本勝巳 東京大学海洋研究所	ウナギの初期生態に関する研究	11
KT-96-20	12.1(那覇)～12.12(東京) (12.8清水)	12	九州～パラオ海嶺、駿河湾、相模湾、東京湾	石井輝秋 東京大学海洋研究所 (代理 白山義久)	九州～パラオ海嶺・伊豆近海における地質・化学及び生物学的研究 (ODP)	22
KT-97-1	1997.2.24(東京)～2.28(東京)	5	相模湾、伊豆海	白山義久 東京大学海洋研究所	相模湾及び伊豆海におけるベントス・プランクトンの生物学的研究	10
KT-97-2	3.11(東京)～3.17(東京)	7	房総東方海域、相模湾、東京湾	野崎義行 東京大学海洋研究所	海溝域における物質循環の研究	10

● 1997年度

KT-97-3	1997.4.10(東京)～4.16(横須賀)	7	伊豆海、相模湾、相模トラフ	川辺正樹 東京大学海洋研究所	伊豆海嶺上の黒潮の流量観測と海洋測器の開発試験	11
KT-97-4	4.19(横須賀)～4.25(東京) (4.22尾鷲港外)	7	相模湾、南海トラフ海域	藤本博己 東京大学海洋研究所	相模湾、南海トラフ海域における測地地球物理観測	12
KT-97-5	5.7(東京)～5.14(横浜)	8	三陸沖	才野敏郎 名古屋大学大気水圏科学研究所	人工衛星を利用した海洋の生態系と物質循環に関する研究：ADEOS三陸沖フィールドキャンペーン	11
KT-97-6	5.17(横浜)～5.23(東京)	7	東京湾、相模湾、房総沖、伊豆近海	小池勲夫 東京大学海洋研究所	黒潮周辺域における生物活動と有機物の動態に関する研究	11
KT-97-7	6.4(東京)～6.10(二見)	7	相模湾・房総と伊豆海嶺・小笠原海域	太田秀 東京大学海洋研究所	本州中部・伊豆・小笠原海嶺系のベントスの生態学的研究	11
KT-97-8	6.13(二見)～6.19(横須賀)	7	伊豆～小笠原海嶺域	石井輝秋 東京大学海洋研究所	伊豆・小笠原海嶺の地質学的・岩石学的研究 (ODP)	11
KT-97-9	6.22(横須賀)～6.26(東京)	5	東京湾、相模湾	白山義久 東京大学海洋研究所	東京湾、相模湾における沈降粒子・海底堆積物の生物学・化学的研究	11
KT-97-10	7.8(東京)～7.15(清水)	8	伊豆沖・遠州灘・紀伊沖・土佐沖・日向灘・薩南海域	塚本勝巳 東京大学海洋研究所	黒潮内側域における仔稚魚の分布・生態・進化に関する研究	11
KT-97-11	7.18(清水)～7.24(清水)	7	房総半島南方及び東方海上	徳山英一 東京大学海洋研究所	島弧～島弧衝突域における活構造及び堆積構造の研究	11
KT-97-12	7.27(清水)～7.31(東京)	5	伊勢・三河湾口及び遠州灘	窪川かおる 東京大学海洋研究所	原索動物ナメクジウオ類の分子生物学・発生学・行動生態学に関する研究	11
KT-97-13	8.20(東京)～8.29(大槌) (8.24大槌)	10	三陸沖・道南海域	杉本隆成 東京大学海洋研究所 (代理 池田勉)	三陸沖・道南海域における生物学・古生物学的研究	21
KT-97-14	9.1(大槌)～9.7(八戸)	7	三陸沖の沿岸及び日本海溝域	藤尾伸三 東京大学海洋研究所	三陸沖水域における海洋物理学及び微生物に関する研究	11
KT-97-15	9.10(八戸)～9.16(新潟)	7	三陸沖・日本海	小島茂明 東京大学海洋研究所	三陸沖・日本海の底生生物及び海底堆積物に関する海洋学的研究	11

航海番号	航海日程 (出港～入港 [寄港])	日数	研究海域	首席研究員の氏名と所属(主任代理者)	研究主題	研究者数
KT-97-16	9.19(新潟)～10.2(下関) (9.24～9.27小樽)	14	日本海東北部	伊勢崎修弘 千葉大学理学部	日本海盆北部の地磁気異常と大和堆の地震学的構造の研究	11
KT-97-17	11.17(東京)～11.26(東京)	10	三陸沖	末広潔 東京大学海洋研究所	三陸沖プレート境界の個体地球物理観測研究	10
KT-97-18	12.2(東京)～12.8(横須賀)	7	伊豆海嶺・東京湾・相模湾	川辺正樹 東京大学海洋研究所	伊豆海嶺上の黒潮の流量観測と東京湾、相模湾における物質循環	11
KT-97-19	12.11(横須賀)～12.19(東京) (12.15横須賀)	9	相模湾・相模灘	仲岡雅裕 東京大学海洋研究所	相模湾・相模灘におけるプランクトン、流れ藻、沈降粒子、海底堆積の生物学・化学的研究	21
KT-98-1	1998.1.13(東京)～1.19(東京)	7	伊勢湾・遠州灘西部	中田英昭 東京大学海洋研究所	熱塩フロント近傍の海洋構造と生物分布	11
KT-98-2	2.20(東京)～2.26(東京)	7	三陸沖合域	川口弘一 東京大学海洋研究所	動物プランクトン・マイクロネクトンの生態学的研究	7
KT-98-3	3.11(東京)～3.17(東京)	7	相模湾・東京湾・房総沖	植松光夫 東京大学海洋研究所	相模湾近海における物質循環の研究	11
● 1998年度						
KT-98-4	1998.4.7(東京)～4.17(塩釜) (4.13大槌)	11	三陸沖	川口弘一 東京大学海洋研究所 (代理 池田勉)	親潮域・移行域の動物プランクトン及びマイクロネクトンの生態学的研究	20
KT-98-5	4.20(塩釜)～4.28(東京)	9	三陸沖日本海溝	徳山英一 東京大学海洋研究所	三陸沖日本海溝の地質・地球物理学的研究	10
KT-98-6	5.8(東京)～5.15(清水)	8	遠州灘・駿河湾	中田英昭 東京大学海洋研究所	黒潮前線渦の生物生産機能に関する研究	11
KT-98-7	5.18(清水)～5.24(横須賀)	7	相模湾・相模灘・伊豆諸島近海	仲岡雅裕 東京大学海洋研究所	相模湾から黒潮流域におけるプランクトン、流れ藻、沈降粒子、海底堆積物の生物学的研究	11
KT-98-8	5.27(横須賀)～6.4(東京) (6.1横須賀)	9	東京湾・相模湾・黒潮域・黒潮統流域	古谷研 東京大学農学生命科学研究科	生物光学的手法による海洋基礎生産推定とその検証法に関する研究	15
KT-98-9	6.15(東京)～6.24(高知)	10	南海トラフ・相模湾	藤本博己 東京大学海洋研究所	南海トラフ・相模湾における測地地球物理学的研究	10
KT-98-10	6.27(高知)～7.6(東京)	10	九州西方海上	木村龍治 東京大学海洋研究所	梅雨期の対流性擾乱とこれに伴う海面フラックス	10
KT-98-11	7.13(東京)～7.19(清水)	7	相模湾・駿河湾及びその沖合域	小松輝久 東京大学海洋研究所	相模湾、駿河湾、及びその沖合域におけるマイワシ親魚分布と環境の計測	9
KT-98-12	7.22(清水)～7.28(焼津)	7	駿河湾	杉本隆成 東京大学海洋研究所	駿河湾における稚仔魚の輸送環境	11
KT-98-13	7.31(焼津)～8.5(東京)	6	伊勢・三河湾口及び遠州灘	窪川かおる 東京大学海洋研究所	原索動物ナメジウオ類の生息環境・発生生理学・行動生態学に関する研究	11
KT-98-14	8.26(東京)～9.3(横浜) (8.28横須賀)	9	相模湾・房総沖	太田秀 東京大学海洋研究所 (代理 北里洋)	相模湾・房総沖の深海底生生物の生態学的研究	19
KT-98-15	9.6(横浜)～9.12(横須賀)	7	東京湾・相模湾・伊豆近海	小池勲夫 東京大学海洋研究所	黒潮周辺域における各態有機物の動態と生物活動に関する研究	11
KT-98-16	9.15(横須賀)～9.22(新宮)	8	東京湾・相模湾・駿河湾及びその周辺海域	大和田紘一 東京大学海洋研究所	相模湾、駿河湾及びその周辺海域における微生物に関する研究	9
KT-98-17	9.25(新宮)～10.2(下関)	8	紀伊半島沖・豊後水道・日本海西部	小島茂明 東京大学海洋研究所	日本海西部、対馬海峡の底生生物及び海底堆積に関する海洋学的研究	11
KT-98-18	11.19(東京)～11.28(高知) (11.22御前崎港外)	10	南海トラフ・北部四国海盆	玉木賢策 東京大学海洋研究所 (代理 中西正男)	南海トラフ及び北部四国海盆の地質・地球物理学調査	12
KT-98-19	12.1(高知)～12.11(東京)	11	大東海嶺・九州・パラオ海嶺を含むフィリピン海	石井輝秋 東京大学海洋研究所	フィリピン海北部海域基盤岩類の地質学的・岩石学的研究 (ODP)	10
KT-99-1	1999.1.12(東京)～1.18(東京) (1.16横須賀港外)	7	東京湾・三陸沖	川口弘一 東京大学海洋研究所 (代理 才野敏郎)	冬期の動物プランクトン・マイクロネクトンの生態及び物質循環の研究	9
KT-99-2	3.16(東京)～3.23(東京)	8	伊豆海	竹内俱佳 電気通信大学電気通信学部	伊豆海嶺上の黒潮の流量観測	9
● 1999年度						
KT-99-3	1999.4.7(東京)～4.13(勝浦)	7	相模湾・南海トラフ	藤本博己 東京大学海洋研究所	相模湾及び南海トラフ海域における海洋測地・地球物理学的研究	10
KT-99-4	4.16(勝浦)～4.23(東京)	8	伊豆・小笠原海嶺、四国海盆を含む	石井輝秋 東京大学海洋研究所	フィリピン海北部海域海底岩石の地質学的・岩石学的研究 (ODP)	11
KT-99-5	5.7(東京)～5.14(横浜)	8	黒潮統流域、鹿島灘	中田英昭 東京大学海洋研究所	黒潮統流域フロント域における卵・仔魚の輸送及び生残過程に関する研究	10
KT-99-6	5.17(横浜)～5.27(東京)	11	相模湾・房総周辺海域・駿河湾	太田秀 東京大学海洋研究所	相模湾・房総周辺・駿河湾の深海性ベントス・ネクトンの生態学的研究	11
KT-99-7	6.4(東京)～6.9(東京)	6	東京湾・相模湾	才野敏郎 名古屋大学大気水圏科学研究所	沿岸海域の物質循環における海底の役割	7
KT-99-8	6.17(東京)～6.22(横須賀)	6	伊勢・三河湾口及び遠州灘	窪川かおる 東京大学海洋研究所	原索動物頭索類の産卵海域の調査研究	11
KT-99-9	6.25(横須賀)～7.2(焼津)	8	相模湾・東京湾・駿河湾・南海トラフ・遠州灘	大和田紘一 東京大学海洋研究所	相模湾、駿河湾及びその周辺海域における微生物に関する研究	10
KT-99-10	7.5(焼津)～7.13(東京)	9	相模湾・駿河湾及びその沖合海域	小松輝久 東京大学海洋研究所	相模湾、駿河湾およびその沖合海域における海洋生物分布量の音響計測	11
KT-99-11	7.21(東京)～7.27(塩釜)	7	常磐・三陸沖合	川口弘一 東京大学海洋研究所	親潮域・移行域における動物プランクトン・マイクロネクトンの生態学的研究(夏季)	9
KT-99-12	7.30(塩釜)～8.6(東京) (8.2～8.3小名浜)	8	本州東方海域	植松光夫 東京大学海洋研究所	本州東方海域における大気、海洋間の物質循環の研究	13
KT-99-13	8.30(東京)～9.10(函館) (9.5～9.6戸)	12	三陸沖・襟裳沖	玉木賢策 東京大学海洋研究所	日本海溝軸部活構造及び親潮域における動物プランクトンに関する研究	12
KT-99-14	9.13(函館)～9.21(新潟)	9	津軽海峡・秋田・新潟沖	斎藤実篤 東京大学海洋研究所	日本海における堆積学的・古海洋学的研究ならびに津軽海峡における海洋物理学的研究	11

航海番号	航海日程 (出港～入港 [寄港])	日数	研究海域	主席研究員の氏名と所属(主席代理者)	研究主題	研究者数
KT-99-15	9.24(新潟)～10.2(下関)	9	九州西方海域	藤本博己 東京大学海洋研究所	九州西方海域における地殻・マントル構造の地球物理学的研究	11
KT-99-16	11.17(東京)～11.25(松坂) (11.20～11.21横須賀)	9	東京湾・相模湾および黒潮海域	木暮一啓 東京大学海洋研究所	黒潮海域における海洋構造及び有機物-微生物相互作用系の解析	13
KT-99-17	11.28(松坂)～12.12(高知) (12.4～12.5新宮)	15	土佐湾 紀伊半島周辺海域及びその沖合域	杉本隆成 東京大学海洋研究所 (代理 白山義久・増澤敏行)	黒潮周辺海域における生物の分布と輸送環境に関する研究	22
KT-99-18	12.15(高知)～12.22(東京)	8	高知沖・日向灘・熊野灘	窪寺恒己 国立科学博物館	高知沖の底生動物の分類及び生態学的研究	10
KT-00-1	2000.2.2(東京)～2.7(東京)	6	東京湾湾口・相模湾	垂木新一郎 北海道大学地球環境科学研究所	東京湾から太平洋への物質輸送の季節変化に関する研究	7
KT-00-2	3.7(東京)～3.14(東京)	8	房総半島沖	斎藤実篤 東京大学海洋研究所	房総半島沖の堆積学的研究と黒潮の変遷史の研究	8

●2000年度

KT-00-3	2000.4.6(東京)～4.18(宮古) (4.14～4.15/U)	13	本州東方沖合域	杉本隆成 東京大学海洋研究所	黒潮・親潮および移行域暖水塊の流動と低次生産	16
KT-00-4	4.21(宮古)～4.28(東京)	8	三陸沖	藤本博己 東北大学大学院理学研究科	三陸沖日本海溝陸側斜面における地球物理学的研究	9
KT-00-5	5.9(東京)～5.22(横須賀) (5.14～5.15横須賀)	14	相模湾・房州沖・伊豆海嶺	太田秀 東京大学海洋研究所 (代理 西田周平)	相模湾・外房沖のベントス・プランクトンの生態学・分類系統学的研究および伊豆海嶺上の黒潮の流量観測	22
KT-00-6	5.25(横須賀)～6.2(東京)	9	東部南海トラフ	望月公廣 東京大学海洋研究所	東部南海トラフにおける地殻構造及び熱構造の研究 (日仏KAIKO計画)	10
KT-00-7	6.15(東京)～6.22(高知)	8	四国沖南海トラフ・熊野灘・土佐湾	蒲生俊敬 北海道大学理学研究科	本州南方海域における海底からの熱・物質フラックスと地殻変動に関する研究	11
KT-00-8	6.25(高知)～7.3(東京) (6.28～6.29油津)	9	土佐湾・黒潮流域・遠州灘	窪川かおる 東京大学海洋研究所 (代理 嶋永元裕)	土佐湾及び黒潮流域とその日本沿岸におけるナメクジウオと底生及び表層生物に関する研究	18
KT-00-9	7.13(東京)～7.19(横須賀)	7	東京湾・相模湾・房総沖	大和田紘一 東京大学海洋研究所	東京湾・相模湾・房総沖における海水および堆積物中の微生物に関する研究	8
KT-00-10	7.22(横須賀)～7.28(清水)	7	相模湾・駿河湾及び周辺域	小松輝久 東京大学海洋研究所	相模湾・駿河湾における計量魚群探知機を用いた生物分布量の計測	10
KT-00-11	7.31(東京)～8.8(東京) (8.3～8.4新宮)	9	本州南方の黒潮前線と沿岸境界域	杉本隆成 東京大学海洋研究所	黒潮前線・沿岸境界域における生物生産と輸送環境に関する研究	12
KT-00-12	9.6(東京)～9.12(清水) (9.8～9.9横須賀)	7	東京湾・相模湾および黒潮海域	小池勲夫 東京大学海洋研究所	東京湾から黒潮沖にかけての生物代謝と有機物の動態に関する研究	14
KT-00-13	9.15(清水)～9.22(博多)	8	四国海盆紀伊半島沖及び中央部	増澤敏行 名古屋大学大気水圏科学研究所	四国海盆における大気海洋物質循環に関する研究	10
KT-00-14	9.25(博多)～10.2(下関)	8	山陰沖・北九州沖	小島茂明 東京大学海洋研究所	山陰沖・北九州沖における生態学、堆積学、地震学的研究	11
KT-00-15	11.16(東京)～11.24(那覇) (11.20名瀬)	9	四国海盆北部・南西諸島海域	石井輝秋 東京大学海洋研究所	フィリピン海北部海域の海洋地質学的・物質科学的研究 (ODP)	14
KT-00-16	11.27(那覇)～12.8(長崎)	12	東シナ海・沖縄周辺海域・台湾東方海域	塚本勝巳 東京大学海洋研究所	アナゴの産卵生態とウナギレプトケファルスの輸送・変態に関する研究	11
KT-00-17	12.11(長崎)～12.21(東京) (12.17～12.18横須賀)	11	九州西岸(東シナ海)・九州南西岸・本州南西岸・相模湾	太田秀 東京大学海洋研究所 (代理 窪川かおる)	九州西岸, 本州南西岸, 相模湾の底生生物とプランクトンの生態学的研究および堆積学, 古生物学的研究	17
KT-01-1	2001.3.1(東京)～3.7(横須賀)	7	本州東方黒潮流域・相模湾	植松光夫 東京大学海洋研究所	本州東方海域における動植物プランクトンの生態と物質循環に関する研究	11
KT-01-2	3.10(横須賀)～3.16(東京)	7	相模湾・東京湾・房総沖	天川裕史 東京大学海洋研究所	日本近海での春季海洋表層の化学的研究	8

●2001年度

KT-01-3	2001.4.9(東京)～4.17(塩釜)	9	三陸沖暖水塊及び親潮混合域	木村伸吾 東京大学海洋研究所	三陸沖暖水塊及び親潮混合域における流動と生物生産に関する研究	8
KT-01-4	4.20(塩釜)～4.25(東京)	6	黒潮・親潮移行域	青木一郎 東京大学大学院農学生命科学研究科	本州東方海域におけるイワシ類の生態学的研究	10
KT-01-5	5.7(東京)～5.12(清水)	6	相模湾・駿河湾及び隣接沖合海域	西田周平 東京大学海洋研究所	バクテリア, プランクトン, ベントスの相互作用に関する研究 (新プロDOBIS航海)	11
KT-01-6	5.15(清水)～5.26(鹿児島) (5.17鳥羽)	12	三河湾口, 串本周辺, 土佐湾, 薩南・	渡邊良朗 東京大学海洋研究所 (代理 窪川かおる)	黒潮周辺におけるナメクジウオ・イワシ類・中深層性魚類の繁殖生態 (新プロDOBIS航海)	15
KT-01-7	5.29(鹿児島)～6.8(東京) (5.31～6.1那覇)	11	東シナ海, 熊野灘	杉本隆成 東京大学海洋研究所 (代理 木村伸吾)	黒潮流域における物質輸送と生物生産の分布に関する研究	10
KT-01-8	6.18(東京)～6.24(横浜) (6.20～6.21横浜)	7	相模湾・房総沖	太田秀 東京大学海洋研究所	相模湾・房総沖の底生生物とプランクトンの生態学的・古生物学的研究	22
KT-01-9	6.27(横浜)～7.3(横浜) (6.29横須賀)	7	相模湾及び伊豆諸島海域	小松輝久 東京大学海洋研究所 (代理 石田健一)	相模湾・伊豆諸島海域における魚類の分布量と生息環境の計測	15
KT-01-10	7.6(横浜)～7.13(東京)	8	相模湾及び黒潮海域	小池勲夫 東京大学海洋研究所 (代理 木暮一啓)	黒潮周辺海域における海洋微細構造及び生物代謝と有機物動態に関する研究	17
KT-01-11	7.23(東京)～7.31(塩釜)	9	日本海溝周辺域	藤本博己 東北大学理学研究科	三陸沖・日本海溝周辺の測地・地球物理的研究	11
KT-01-12	8.3(塩釜)～8.9(東京)	7	三陸沖・伊豆近海・相模湾・東京湾	佐野有司 東京大学海洋研究所	沿岸域から外洋域にかけての物質輸送と循環に関する研究	11

航海番号	航海日程 (出港～入港 [寄港])	日数	研究海域	首席研究員の氏名と所属(住席代理人)	研究主題	研究者数
KT-01-13	8.31(東京)～9.9(横須賀) (9.3鳥羽9.4～9.5名古屋)	10	遠州灘・伊勢湾・三河湾・相模湾	塚本勝巳 東京大学海洋研究所 (代理 稲垣正・古谷研)	三河湾周辺域におけるハモの産卵生態に関する研究及び光生物学的手法を用いた相模湾中央部の基礎生産力の推定 (新プロDOBIS航海)	21
KT-01-14	9.12(横須賀)～9.24(小樽) (9.17～9.18八戸)	13	三陸沖・オホーツク海・北海道沖日本海	小島茂明 東京大学海洋研究所 (代理 遠藤宣成)	三陸沖, オホーツク海, 北海道沖日本海における海洋生態学, 分子系統学, 海洋地質学的研究 (新プロDOBIS航海)	16
KT-01-15	9.27(小樽)～10.8(下関) (10.3～10.4富山)	12	日本海	北里洋 静岡大学理学部	日本海及び富山湾における地球物理学的, 生物地球化学的及び地球微生物学的研究	19
KT-01-16	11.22(東京)～12.1(横須賀)	10	伊豆小笠原周辺海域	藤尾伸三 東京大学海洋研究所	日本海及び富山湾における地球物理学的, 生物地球化学的及び地球微生物学的研究	11
KT-01-17	12.4(横須賀)～12.12(清水)	9	四国海盆, 遠州灘, 紀伊半島沖及び中央部	増澤敏行 名古屋大学大学院環境学研究所	四国海盆における大気海洋物質循環に関する研究	9
KT-01-18	12.15(清水)～12.21(東京)	7	駿河湾・相模湾および周辺黒潮域	塚本勝巳 東京大学海洋研究所	駿河湾, 相模湾及び周辺域におけるアナゴの産卵生態とハダカイワシ科魚類の生活史に関する研究	11

● 2002年度

KT-02-2	2002.4.4(東京)～4.9(清水)	6	相模湾及び伊豆諸島海域・駿河湾	小松輝久 東京大学海洋研究所	伊豆諸島海域の山周りに分布する底生魚類の音響計測	8
KT-02-3	4.12(清水)～5.2(東京) (4.20～4.23那覇)	21	トカラ列島周辺海域・奄美舟状海盆周辺海域及び沖縄舟状海盆周辺海域	西田睦 東京大学海洋研究所 (代理 窪川かおる)	海洋動物の分子系統学的・分類学的研究及び南西諸島における深海性動物相の解明 (新プロDOBIS航海)	20
KT-02-4	5.10(東京)～5.16(清水)	7	東京湾, 相模湾, 駿河湾	西田周平 東京大学海洋研究所	バクテリア, プランクトン, ベントスの相互作用及びクラゲ類の生態に関する研究 (新プロDOBIS)	16
KT-02-5	5.19(清水)～5.30(横須賀) (5.24～5.25清水)	12	相模湾, 駿河湾, 伊豆諸島, 遠州灘, 熊野灘	北里洋 海洋科学技術センター (代理 大路樹生)	相模湾における海洋物質循環及び伊豆大島～熊野灘海域の底生生物群集に関する研究	20
KT-02-6	6.2(横須賀)～6.7(東京)	6	相模湾	才野敏郎 名古屋大学地球水循環研究センター	生物光学的手法を用いた相模湾中央部の基礎生産力の推定とその検証	11
KT-02-7	6.15(東京)～6.22(大槌)	8	伊豆七島周辺域から三陸沖海域	植松光夫 東京大学海洋研究所	大気海洋間の生物地球化学的循環過程に関する研究	10
KT-02-8	6.25(大槌)～7.2(塩釜)	8	三陸沖及び宮古湾	木村伸吾 東京大学海洋研究所	マアナゴ・ニシンの接岸回遊及び魚類の音響推定に関する研究	8
KT-02-9	7.5(塩釜)～7.13(横須賀)	9	三陸沖日本海溝周辺	藤本博己 東北大学大学院理学研究科	三陸沖日本海溝周辺における測地・地球物理学的研究	10
KT-02-10	7.16(横須賀)～7.26(東京) (7.20～7.21横須賀)	11	相模湾及び伊豆近海	木暮一啓 東京大学海洋研究所 (代理 小池勲夫)	相模湾及び伊豆近海における生物代謝と有機物動態に関する研究 (DOBIS)	16
KT-02-11	8.22(東京)～8.27(清水)	6	本州南方海域 (主として駿河湾・相模湾)	蒲生俊敬 北海道大学理学研究科	駿河湾及びその近海における海底下湧出調査	10
KT-02-12	8.30(清水)～9.4(東京)	6	相模湾	才野敏郎 名古屋大学地球水循環研究センター	生物光学的手法を用いた相模湾中央部の基礎生産力の推定とその検証	11
KT-02-13	9.12(東京)～9.28(鹿児島) (9.19～9.21鹿児島)	17	相模湾・南海トラフ・東シナ海	杉本隆成 東京大学海洋研究所 (代理 北里洋, 山野誠)	相模湾・南海トラフ・東シナ海における物質, 地熱及び生物輸送に関する研究	20
KT-02-14	10.1(鹿児島)～10.8(石垣)	8	沖縄トラフ・東シナ海	野崎義行 東京大学海洋研究所	沖縄トラフ及び黒潮域にかけての物質循環	9
KT-02-15	10.11(石垣)～10.21(東京)	11	東シナ海から太平洋側を含む沖縄周辺海域(与那国島周辺と沖縄本島周辺)	岡田誠 茨城大学理学部	黒潮源流域における現世浮遊性有孔虫の生態解明と堆積物に適用した古海洋環境に関する総合研究	8
KT-02-16	10.29(東京)～11.6(下関) (11.3焼津)	9	駿河湾	青山潤 東京大学海洋研究所	マアナゴの産卵生態と生物多様性に関する研究	10
KT-02-17	11.9(下関)～11.20(下関)	12	日本海大和堆, 大和海域及び対馬海盆	伊勢崎修弘 千葉大学理学部	対馬海盆での磁気構造探査と大和堆・大和海域での海底地震計による深海構造探査	10

● 2003年度

KT-03-1	2003.4.3(東京)～4.9(新宮)	7	三宅島～熊野灘	大路樹生 東京大学理学研究科	深海性底生生物の進化古生物学的研究	11
KT-03-2	4.12(新宮)～4.17(新宮)	6	紀伊半島周辺海域	久保田信 京都大学瀬戸臨海実験所	紀伊半島周辺における海洋生物の多様性に関する研究 (新プロDOBIS航海)	10
KT-03-3	4.20(新宮)～4.28(東京) (4.23銚子:通船)	9	熊野灘, 房総沖及び伊豆近海	杉本隆成 東京大学海洋研究所	黒潮の離岸の力学機構及び流れ・藻と山周周辺の底生魚類の研究	13
KT-03-4	5.6(東京)～5.11(横須賀)	6	駿河湾	青山潤 東京大学海洋研究所	ウナギ目魚類の生態と多様性 (新プロDOBIS航海)	11
KT-03-5	5.14(横須賀)～5.19(横須賀) (5.17横須賀沖:通船)	6	相模湾・東京湾	西田周平 東京大学海洋研究所	バクテリア, プランクトン, ベントスの相互作用及びクラゲ類の音響計測手法に関する研究 (新プロDOBIS航海)	19
KT-03-6	5.22(横須賀)～5.27(東京)	6	相模湾	才野敏郎 名古屋大学地球水循環研究センター	生物光学的手法を用いた相模湾中央部の基礎生産力の推定とその検証	11
KT-03-7	6.5(東京)～6.14(東京) (6.9～6.10東京)	10	東京湾, 相模湾, 伊豆近海	木暮一啓 東京大学海洋研究所	東京湾, 相模湾及び伊豆近海における生物代謝と有機物動態に関する研究 (DOBIS航海)	18
KT-03-8	6.17(横須賀)～6.25(東京)	9	伊豆小笠原孤島-三宅島近海及び八丈島周辺地域	石塚治 産業技術総合研究所	伊豆小笠原孤島-三宅島-八丈島地域における火山学的及び生物学的研究と深海曳網探査システムの開発	8

航海番号	航海日程 (出港～入港 [寄港])	日数	研究海域	主席研究員の氏名と所属(主席代理者)	研究主題	研究者数
KT-03-9	7.3(東京)～7.11(新潟)	9	日本海・富山湾	張勁 富山大学理学部	日本海・富山湾における物質循環の生物地球化学的研究	11
KT-03-10	7.14(新潟)～7.20(新潟) (7.15～7.19両津)	7	佐渡島沖合, 秋田沖	浦環 東京大学生産技術研究所	日本海におけるAUVによる海底至近距離観測及び微古生物学的並びに海底堆積学的研究	11
KT-03-11	7.23(新潟)～8.1(塩釜)	10	日本海中部及び北部	藤浩明 富山大学理学部	中部日本及び東北日本背弧の地球電磁気学及び地震学的研究	11
KT-03-12	8.4(塩釜)～8.13(東京)	10	日本海溝周辺	藤本博己 東北大学大学院理学研究科	三陸沖日本海溝周辺における測地・地球物理学的研究	9
KT-03-13	8.27(東京)～9.1(横須賀)	6	相模湾	才野敏郎 名古屋大学地球水循環研究センター	生物光学的手法を用いた相模湾中央部の基礎生産力の推定とその検証	11
KT-03-14	9.4(横須賀)～9.9(大阪)	6	相模湾, 駿河湾, 本州南方	青山潤 東京大学海洋研究所	相模湾及び駿河湾, 本州南方におけるウナギ目魚類と動物プランクトンの多様性に関する研究	11
KT-03-15	10.17(東京)～10.23(大槌)	7	鹿島沖, 福島沖, 仙台沖, 三陸沖	塚本勝巳 東京大学海洋研究所	マアナゴの産卵生態, ツノナシオキアミの生理活性及び生物多様性に関する研究	11
KT-03-16	10.27(大槌)～11.6(東京)	11	房総沖, 鹿島沖	道田豊 東京大学海洋研究所	黒潮表層流速構造及び海溝部深層流に関する研究	11
KT-03-17	11.14(東京)～11.19(東京)	6	房総沖, 相模湾	太田秀 東京大学海洋研究所	深海ベントス群集構造及び多様性の時空間的変動の研究	10
KT-03-18	12.1(東京)～12.9(東京)	9	相模湾, 駿河湾, 黒潮フロント域	木村伸吾 東京大学海洋研究所	相模湾及び駿河湾における稚仔の分布と流動構造に関する研究 (DOBIS)	14
KT-04-1	2004.3.2(東京)～3.8(名古屋)	7	南海トラフ (東海沖～紀伊半島沖)	山野誠 東京大学地震研究所	南海トラフにおける熱輸送・堆積過程に関する研究	10
KT-04-2	3.11(名古屋)～3.17(東京)	7	熊野灘, 四国海盆中央部及び伊豆諸島海域	増澤敏行 名古屋大学環境学研究所	四国海盆における大気・海洋物質循環に関する研究	10

● 2004年度

KT-04-3	2004.4.12(東京)～4.14(東京)	3	相模湾	稲垣正 東京大学海洋研究所	海洋観測に関する技術手法の確立	11
KT-04-4	4.16(東京)～4.20(横須賀機構)	5	相模湾	北里洋 海洋研究開発機構	相模湾における同位体地球化学的手法による深海食物連鎖網の解明と中層プランクトンの接餌・代謝活性・種多様性	11
KT-04-5	4.22(横須賀機構)～4.26(東京)	5	相模湾	才野敏郎 名古屋大学地球水循環研究センター	光学的手法による海洋基礎生産の自動計測と検証	11
KT-04-6	4.29(東京)～5.5(清水)	7	伊豆半島南方沖, 駿河湾, 遠州灘, 熊野灘	大路樹生 東京大学理学研究科	深海性底生動物の進化古生物学的研究	11
KT-04-7	5.8(清水)～5.15(横須賀)	8	相模湾・相模灘・外房沖	太田秀 東京大学海洋研究所	相模湾・房総沖における深海性底生生物の分類学・系統進化学および生態学研究	11
KT-04-8	5.17(東京)～5.23(横須賀機構)	7	相模湾・東京湾・伊豆小笠原海溝	小畑元 東京大学海洋研究所	相模湾, 東京湾における微量元素の同位体組成と地球化学的挙動に関する研究	11
KT-04-9	5.26(横須賀)～6.1(東京)	7	相模湾・東京湾・伊豆近海	木暮一啓 東京大学海洋研究所	海洋細菌およびウイルス様粒子の生態的研究	11
KT-04-10	6.4(東京)～6.14(東京) (6.9～10.10横浜)	11	相模湾	西田周平 東京大学海洋研究所	相模湾の漂流一底生群集における食物網と汚染物質の動態, 及び生物相互作用に関する研究 (DOBIS航海)	17
KT-04-11	6.17(東京)～6.21(清水)	5	相模湾・黒潮域	才野敏郎 名古屋大学地球水循環研究センター	光学的手法による海洋基礎生産の自動計測と検証	11
KT-04-12	6.24(清水)～7.3(高知)	10	南海トラフ (熊野トラフ)・日向灘	寿寿一郎 東京大学海洋研究所	熊野トラフおよび日向灘のエアガンを用いた地下構造探査	10
KT-04-13	7.5(高知)～7.13(高知)	9	四国海盆	市川洋 鹿児島大学水産学部	四国南方黒潮流域における流動構造・流量とその変動機構	10
KT-04-14	7.16(高知)～7.26(清水) (7.17新宮:通船)	11	南海トラフ・四国沖	沖野郷子 東京大学海洋研究所	背弧拡大の終わりの研究・浅海域・深海域での熱流量測定による南海トラフ沈み込み帯の温度構造の研究	11
KT-04-15	7.29(清水)～8.3(横須賀)	6	相模湾・黒潮域	才野敏郎 名古屋大学地球水循環研究センター	光学的手法による海洋基礎生産の自動計測と検証	11
KT-04-16	8.5(久里浜)～8.12(小名浜)	8	相模湾, 伊豆諸島近海, 房総沖	道田豊 東京大学海洋研究所	黒潮の詳細流速構造に関する研究	11
KT-04-17	8.14(小名浜)～8.21(釧路)	8	常磐日立沖, 三陸沖, 親潮・黒潮混合水域	猿渡敏郎 東京大学海洋研究所	親潮・黒潮混合水域における食物連鎖と底魚類の初期生態に関する研究	11
KT-04-18	8.24(釧路)～8.31(釧路)	8	親潮海域(サイトH周辺)	池田勉 北海道大学大学院水産学研究所	深海性動物プランクトンの生理・生態学的研究	7
KT-04-19	9.2(釧路)～9.9(網走) (9.3～9.8古釜布)	8	国後・択捉・歯舞・色丹島及びその周辺	向井宏 北海道大学北方生物圏フィールド科学センター	北方四島周辺における海洋生態系の研究	11
KT-04-20	9.12(網走)～9.19(小樽)	8	網走湾, 北海道沖日本海	小島茂明 東京大学海洋研究所	オホーツク海の深海生物の起源と海洋環境変動に関する進化的生態学的研究 (DOBIS航海)	11
KT-04-21	9.22(小樽)～9.29(富山) (9.26函館:通船)	8	北海道沖日本海及び恵山岬沖太平洋	塚脇真二 金沢大学自然計測応用研究センター	日本海中央部における微古生物学的並びに堆積学的研究	12
KT-04-22	10.1(富山)～10.5(博多)	5	富山湾	木村伸吾 東京大学海洋研究所	富山湾における物質循環に関する研究 (DOBIS)	11
KT-04-23	10.8(博多)～10.15(那覇)	8	東シナ海の黒潮周辺	原田哲夫 高知大学教育学部	黒潮流域における浮遊生物に関する研究	11
KT-04-24	10.18(那覇)～10.26(名古屋)	9	南西諸島	窪寺恒己 国立科学博物館	南西諸島海域における深海性動物相の解明	10
KT-04-25	10.29(名古屋)～11.5(横須賀機構) (11.1～11.2清水)	8	相模湾および黒潮周辺域	小池勲夫 東京大学海洋研究所 (代理 小川浩史)	相模湾および黒潮周辺海域における有機物の存在形態と生物作用に関する研究 (DOBIS)	12
KT-04-26	11.8(横須賀機構)～11.12(横須賀機構)	5	東京湾・相模湾	北里洋 海洋研究開発機構	東京湾, 相模湾における同位体地球化学的手法による深海食物連鎖網の解明	9

航海番号	航海日程 (出港～入港 [寄港])	日数	研究海域	首席研究員の氏名と所属(住席代理者)	研究主題	研究者数
KT-04-27	11.14(横須賀)～11.21(横須賀)	8	東海沖および鹿島灘沖	白井正明 東京大学海洋研究所	東海沖および茨城沖における地層探査とコアリングによる堆積物形成過程の研究	10
KT-04-28	11.24(横須賀)～12.6(東京) (11.30～12.1二見)	13	伊豆・小笠原海域	新井田清信 北海道大学理学研究科	伊豆・小笠原海嶺基盤岩の地質・岩石学的研究(IPOD)	13
KT-05-1	2005.2.23(大阪)～2.24(新宮)	2	紀伊水道, 熊野灘, 相模湾	稲垣正 東京大学海洋研究所	海洋観測に関する技術手法の確立	6
KT-05-2	2.25(新宮)～3.3(名古屋)	7	南海トラフ (東海沖～紀伊半島沖)	山野誠 東京大学地震研究所	南海トラフ沈み込み帯の温度構造の研究	9
KT-05-3	3.5(新宮)～3.11(高知)	7	四国海盆中央部(紀伊半島沖)	増澤敏行 名古屋大学大学院環境学研究所	四国海盆における海洋物質循環の季節変動	5
KT-05-4	3.14(高知)～3.19(東京)	6	土佐湾, 紀伊半島沖合, 駿河湾, 伊豆半島	小松輝久 東京大学海洋研究所	流れ藻の分布とその生態系に関する研究	11
KT-05-5	3.22(東京)～3.31(室蘭)	10	北海道根室半島沖	高波鑑夫 北海道大学大学院理学研究科	1973年根室半島沖地震の震源域およびその周辺における最近の地震活動調査	5

● 2005年度

KT-05-6	2005.4.4(室蘭)～4.8(青森)	5	北海道南西海域	徳山英一 東京大学海洋研究所	海洋観測に関する技術手法の確立	12
KT-05-7	4.11(青森)～4.20(青森)	10	むつ湾・下北半島200kmまでの西太平洋	木本克典 海洋研究開発機構	下北半島沖のBSR異常とメタン流体・ガスハイドレードに関する研究および下北周辺海域における古海洋学的研究	13
KT-05-8	4.23(青森)～4.29(函館)	7	日本海・日本海盆	伊勢崎修弘 千葉大学理学部	日本海盆の発達過程の解明: 日本海盆における地磁気探査	7
KT-05-9	5.2(函館)～5.8(富山)	7	日本海中央部・若狭湾沖・黒部川河口沖	塚脇真二 金沢大学自然計測応用センター	日本海中央部ならびに若狭湾沖における生物学的ならびに堆積学的研究, およびグムの排砂が黒部川河口域の漁業環境に及ぼす影響	12
KT-05-10	5.10(富山)～5.13(富山)	4	富山湾	木村伸吾 東京大学海洋研究所	富山湾の流動環境と物質循環に関する研究	10
KT-05-11	5.16(富山)～5.26(函館)	11	日本海	蒲生俊敏 東京大学海洋研究所	日本海における深層循環と生物地球化学サイクルの研究(GEOTRACES)	12
KT-05-12	5.29(函館)～6.7(八戸)	10	親潮海域(道南, 東北沖)	池田勉 北海道大学大学院水産化学研究科	深水性動物プランクトンの生理・生態学的研究	9
KT-05-13	6.10(八戸)～6.21(小名浜)	12	東北沖日本海溝周辺海域	藤本博己 東北大学理学研究科	東北沖日本海溝周辺海域における地球物理学的研究	9
KT-05-14	6.24(小名浜)～6.28(横須賀機構)	5	黒潮統流域	植松光夫 東京大学海洋研究所	黒潮統流域における水塊の物理的変動と生物・化学的応答のリンゲージ	12
KT-05-15	6.30(横須賀機構)～7.7(東京)	8	相模湾・黒潮周辺域	小川浩史 東京大学海洋研究所	相模湾・黒潮周辺域における生元素循環に関する研究	8
KT-05-16	7.13(東京)～7.21(横須賀機構)	9	東京湾, 相模湾, 黒潮周辺域	木暮一啓 東京大学海洋研究所	海洋微生物群集の多様性および生態に関する研究	12
KT-05-17	7.23(横須賀機構)～7.27(横須賀機構)	5	伊豆・小笠原海域	小島茂明 東京大学海洋研究所	伊豆・小笠原島の熱水噴出域固有種の幼生分散に関する生態学研究	11
KT-05-18	7.29(東京)～8.5(清水)	8	相模湾, 房総半島沖	北里洋 海洋研究開発機構	相模湾, 房総沖における深海底生生物, 微生物活性, 底層物質循環および廃棄物分布に関する研究	11
KT-05-19	8.8(清水)～8.14(清水)	7	紀伊半島沖熊野トラフ周辺	白井正明 東京大学海洋研究所	熊野トラフ周辺における堆積物運搬過程と熱輸送に関する研究(IPOD)	11
KT-05-20	8.17(清水)～8.25(日の出)	9	伊豆・小笠原	石井輝秋 東京大学海洋研究所	伊豆・小笠原海域海底基盤岩の地質学的・岩石学的形成史の解明	12
KT-05-21	8.28(東京)～9.3(横須賀港機構)	7	三陸沖黒潮統流域	中村恭之 東京大学海洋研究所	反射法地震探査による海洋中の微細構造の3次元観測	12
KT-05-22	9.6(横須賀機構)～9.15(清水) (9.11三崎)	10	相模湾	高橋正正 高知大学大学院黒潮圏海洋科学研究科	海洋の流動環境下における浮遊生態系の機能の把握に関する研究	15
KT-05-23	9.18(清水)～9.25(鹿児島)	8	四国南方	市川香 九州大学応用力学研究所	足摺沖のASUKA測線での黒潮・黒潮反流の観測	10
KT-05-24	9.28(鹿児島)～10.6(那覇)	9	東部東シナ海	武田重信 東京大学大学院農学生命科学研究科	亜熱帯貧栄養海域における窒素固定生物の空間分布と窒素固定能に及ぼす鉄の影響	10
KT-05-25	10.9(那覇)～10.14(石垣)	6	南西諸島	市川香 九州大学応用力学研究所	黒潮上流域における密度・流速の鉛直構造の観測	11
KT-05-26	10.17(石垣)～10.26(鹿児島)	10	南西諸島海域	角皆潤 北海道大学大学院理学研究科	南西諸島海域における海底湧水ブルームの分布と影響の化学的・微生物学的調査研究	12
KT-05-27	10.29(鹿児島)～11.3(宮崎)	6	鹿児島南方および西方沖	窪川かおる 東京大学海洋研究所	鹿児島沖における底生生物と浮遊生物の分布調査研究	12
KT-05-28	11.6(宮崎)～11.11(高知)	6	日向灘, 豊後水道, 瀬戸内海, 紀伊水道	武岡英隆 愛媛大学沿岸環境科学研究センター	瀬戸内海の低次生産に対する陸棚斜面起源栄養塩の影響に関する研究及び豊後水道に仔稚魚の来遊メカニズムに関する研究	12
KT-05-29	11.14(高知)～11.19(高知)	6	土佐湾周辺海域, 室戸岬沖	猿渡敏郎 東京大学海洋研究所	四国周辺海域における底生生物に関する分類学的・生態学的研究	11
KT-05-30	11.21(高知)～11.27(和歌山)	7	四国沖, 紀伊水道, 熊野灘	大路樹生 東京大学大学院理学研究科	深水性底生生物の進化古生物学的研究	12
KT-05-31	11.30(和歌山)～12.10(東京)	11	相模湾, 紀伊水道, 熊野灘, 遠州灘	西田周平 東京大学海洋研究所	相模湾の漂流一底生群集における食物網と汚染物質の動態, および生物相互作用に関する研究	15
KT-05-32	12.13(東京)～12.19(大阪)	7	相模湾, 駿河湾	柳哲雄 九州大学応用力学研究所	相模湾の生物生産と収束発散場の関係及び駿河湾の浮遊性古細菌に関する研究	12

航海番号	航海日程 (出港～入港 [寄港])	日数	研究海域	首席研究員の氏名と所属(生席代理者)	研究主題	研究者数
KT-06-1	2006.2.19(大阪)～2.23(鹿児島)	5	四国沖, 九州沖	石井輝秋 東京大学海洋研究所	ドレッジ用デジタル深海ビデオカメラ, ピンガー, トランスポンダー等の観測機器開発, およびCTD精度試験	12
KT-06-2	2.26(鹿児島)～3.7(鹿児島)	10	若尊火口およびその東側の海丘	浦環 東京大学生産技術研究所	自律型海中ロボットによる熱水性生物群分布の観測研究	10
KT-06-3	3.10(鹿児島)～3.14(長崎)	5	北部沖縄トラフ (五島列島一甌島間)	清川昌一 九州大学大学院理学研究科	九州西部の伸張場テクトニクスの復元: 北部沖縄トラフ形成と古第三系伸張テクトニクス	11
KT-06-4	3.17(長崎)～3.24(横須賀機構)	8	東シナ海, 西日本南岸域	小松輝久 東京大学海洋研究所	黒潮域における流れ藻の分布とその生態系に関する研究	10
● 2006年度						
KT-06-5	2006.4.3(東京)～4.9(清水)	7	黒潮主流・再循環海域	津田敦 東京大学海洋研究所	黒潮主流・再循環海域における水塊形成過程と生物生産・輸送過程に関する研究	10
KT-06-6	4.11(清水)～4.22(和歌山)	12	南海トラフ海域 (東海沖～紀伊半島沖)	山野誠 東京大学地震研究所	南海トラフ地震発生帯・付加体の温度構造の研究	9
KT-06-7	4.25(和歌山)～4.29(名古屋)	5	紀伊水道および紀伊半島熊野灘	寺門靖高 神戸大学発達科学部	沿岸海中の希土類元素存在度およびタービダイトの蓄積が深海底環境と生物多様性に与える影響	12
KT-06-8	5.1(名古屋)～5.10(東京)	10	相模湾	才野敬郎 名古屋大学地球水循環研究センター	相模湾における基礎生産, 粒子フラックス, 大気海洋ガス交換の短期間変動	15
KT-06-9	5.15(東京)～5.18(横須賀機構)	4	相模湾	西川淳 東京大学海洋研究所	高解像度ピアオシステム (VPR) を用いた相模湾におけるマリンスノーの分布と動態に関する研究	11
KT-06-10	5.22(横須賀)～5.30(函館)	9	親潮周辺海域	池田勉 北海道大学大学院水産学研究院	動物プランクトンの生理・生態学的研究	8
KT-06-11	6.2(函館)～6.13(東京)	12	小笠原沖～三陸沖	岡崎裕典 海洋研究開発機構	動植物プランクトンの深度方向への適応と種の多様性および古環境復元に関する研究	12
KT-06-12	6.16(東京)～6.20(東京)	5	房総沖・黒潮主流域	須賀利雄 東北大学大学院理学研究科	北太平洋亜熱帯モード水による有光層への栄養塩供給	11
KT-06-13	6.23(東京)～6.27(東京)	5	相模湾	小栗一将 海洋研究開発機構	堆積物-水境界における酸素・pH分布測定と, 生物殻を用いた環境情報の再構築	9
KT-06-14	7.4(東京)～7.12(東京)	9	小笠原明神礁海域	玉木賢策 東京大学大学院工学系研究科	明神礁周辺海底カルアラ密集域の熱水噴出活動集中探査研究	10
KT-06-15	7.15(東京)～7.25(東京)	11	東北沖日本海溝周辺海域	藤本博己 東北大学大学院理学系研究科	海底測地・地震観測による日本海溝周辺における海陸プレート間相互作用と海洋プレート内変形に関する研究	7
KT-06-16	7.28(東京)～8.4(東京)	8	相模湾	石丸隆 東京海洋大学海洋科学部	海洋の流動環境下における浮遊生態系の機能委の把握に関する研究	12
KT-06-17	8.7(東京)～8.10(東京)	4	相模湾	才野敬郎 名古屋大学地球水循環研究センター	基礎生産計測用自動昇降式ブイシステムの高度化	12
KT-06-18	8.14(東京)～8.18(清水)	5	相模湾, 駿河湾, 南海トラフ	小畑元 東京大学海洋研究所	相模湾・駿河湾における微量元素と放射性核種の地球化学的挙動に関する研究 (GEOTRACES)	11
KT-06-19	8.21(清水)～8.30(高知)	10	南海トラフ (熊野灘)	森田澄人 産業技術総合研究所	3次元反射法地震探査による熊野トラフ泥火山の活動履歴研究	9
KT-06-20	9.1(高知)～9.6(宮崎)	6	四国沖黒潮流軸付近	中村恭之 東京大学海洋研究所	反射法地震探査による黒潮域の海洋中微細構造の時空間変動に関する研究	11
KT-06-21	9.9(宮崎)～9.17(鹿児島)	9	東シナ海およびフィリピン海	古谷研 東京大学大学院農学生命科学研究科	亜熱帯海域における浮遊性窒素固定生物の生理生態学的研究	11
KT-06-22	9.18(鹿児島)～9.25(鹿児島)	8	四国南方	市川香 九州大学応用力学研究所	足摺沖黒潮共同観測 (ASUKA) 測線の空間代表性の観測	9
KT-06-23	9.28(鹿児島)～10.3(長崎)	6	鹿児島西南海域と大隅海峡	窪川かおる 東京大学海洋研究所	鹿児島西南海域における鯨骨生物群集の研究とウミアメンボ類の分布および生理学的研究	11
KT-06-24	10.6(長崎)～10.9(秋)	4	対馬海峡	李雅利 水産大学校	対馬海峡から日本海へ流入する物質フラックス観測	12
KT-06-25	10.11(秋)～10.20(新潟)	10	日本海中部～南部海域	北里洋 海洋研究開発機構	日本海中部における有孔虫類の分子系統学的研究および西南日本背弧の電気伝導度構造に関する研究	9
KT-06-26	10.23(新潟)～10.28(八戸)	6	佐渡南西沖	山崎哲生 産業技術総合研究所	海水柱メタンブルームの系統的観測・挙動解析によるメタンフラックスの推定	10
KT-06-27	10.30(八戸)～11.8(東京)	10	東北沖・日本海溝周辺海域	藤本博己 東北大学大学院理学研究科	三陸沖漁場の曳航ブイによる海底精密調査	8
KT-06-28	11.11(東京)～11.19(東京) (11.15～16清水)	9	相模湾・駿河湾・黒潮周辺域	田上英一郎 名古屋大学大学院環境学研究科	沿岸および外洋域での各態有機物の化学的性質およびその動態の比較に関する研究	12
KT-06-29	11.21(東京)～11.27(東京)	7	伊豆・小笠原海域	石井輝秋 東京大学海洋研究所	海洋底と海底構成岩石の地質学的研究 (IODP)	12
KT-06-30	11.30(東京)～12.4(東京)	5	相模湾	小栗一将 海洋研究開発機構	堆積物-水境界における酸素・pH分布測定と, 生物殻を用いた環境情報の再構築	7
KT-06-31	12.6(東京)～12.10(東京)	5	東京湾・相模湾・黒潮海域	木暮一啓 東京大学海洋研究所	海洋細菌による微小懸濁粒子の捕獲過程および物質代謝に関する研究	12
KT-07-1	2007.2.21(高知)～2.25(鹿児島)	5	室戸海盆, 土佐海盆, 日向海盆, 屋久島・種子島周辺海域	大路樹生 東京大学大学院理学系研究科	深海性底生生物の進化古生物学的研究	11

航海番号	航海日程 (出港～入港 [寄港])	日数	研究海域	首席研究員の氏名と所属(首席代理者)	研究主題	研究者数
KT-07-2	2.27(鹿児島)～3.5(鹿児島)	7	東シナ海	市川香 九州大学応用力学研究所	東シナ海における衛星海面高度計軌道直下の密度・流速構造の計測, 及びトカラ列島海底カルデラの検証	11
KT-07-3	3.8(鹿児島)～3.18(鹿児島) (3.13～3.14鹿児島)	11	東シナ海, トカラ列島 周辺海域, 橘湾, 鹿児島 湾	清川昌一 九州大学大学院理学研 究院	五島海底谷と北部沖縄トラフのテクトニクス・ 鹿児島湾若尊海底火口および橘湾の熱水循環 系の解明・自律型海中ロボットによる熱水性生 物群分布の観測研究-その2	21
KT-07-4	3.20(鹿児島)～3.26(東京)	7	東シナ海, 西日本南岸 域	小松輝久 東京大学海洋研究所	流れ藻の分布・移動とその生態	12

●2007年度

KT-07-5	2007.4.2(東京)～4.7(東京)	6	遠州灘, 熊野灘, 相模 湾	戸田龍樹 創価大学工学部 (代理 大村亜希子)	タービダイトの堆積が深海底環境に与える影 響に関する研究と海洋表層の低次生物群集の 生産生態と物質循環に関する研究	21
KT-07-6	4.10(東京)～4.13(小名浜)	4	相模湾, 房総・常磐沖	伊藤幸彦 東京大学海洋研究所	黒潮統流・再循環域における水塊構造と生物生 産・輸送過程に関する研究	12
KT-07-7	4.16(小名浜)～4.30(塩釜) (4.21～4.23釧路)	15	三陸沖	植松光夫 東京大学海洋研究所	春季ブルーム時の大気・海洋間の物質循環の変 遷 (SOLAS/BLOCS I & II航海)	13
KT-07-8	5.2(塩釜)～5.5(小名浜)	4	黒潮フロント域および 統流域	西川淳 東京大学海洋研究所	黒潮統流域におけるメソ動物プランクトン, 特 にサルバ類の糞流生産と微生物分解過程に関 する研究	9
KT-07-9	5.8(小名浜)～5.15(東京)	8	房総沖, 黒潮統流前線 域	安田一郎 東京大学海洋研究所	黒潮統流付近における北太平洋中層水の形成 変質過程と生物生産への影響	12
KT-07-10	5.17(東京)～5.20(清水)	4	相模湾	才野敏郎 名古屋大学地球水循環 研究センター	相模湾における基礎生産モニタリング: 通年運 用試験	12
KT-07-11	5.23(清水)～5.29(高知)	7	南海トラフ海域 (東海 沖～紀伊半島)	山野誠 東京大学地震研究所	南海トラフに沈み込む海洋プレートの温度構 造と黒潮変動の研究 (IODP)	11
KT-07-12	5.31(高知)～6.7(長崎)	8	奄美大島東方海域	北川貴士 東京大学海洋研究所	マグロ類・ハゼ類卵仔魚の産卵・輸送環境に関 する研究	12
KT-07-13	6.10(長崎)～6.17(下関) (6.13萩)	8	日本海南海域	大志万直人 京都大学防災研究所 附属地震予知研究センター	西南日本背狐の電気伝導度構造および対馬暖 流域における海丘生態系に関する研究	15
KT-07-14	6.19(下関)～6.26(清水)	8	日向海盆, 四国海盆, 熊野灘, 駿河湾	土屋正史 海洋研究開発機構	北西太平洋における底生有孔虫類の分子系統 学的研究: 汎世界的に分布する同一形態集団は 遺伝的に同一か?	7
KT-07-15	6.28(清水)～7.3(東京)	6	相模湾, 伊豆周辺海域	小川浩史 東京大学海洋研究所	相模湾・伊豆周辺海域における各態有機物の分 布, 化学組成及び分解特性に関する研究	12
KT-07-16	7.9(東京)～7.17(東京) (7.12下田)	9	東京湾・相模湾・黒潮 海域	木暮一啓 東京大学海洋研究所	古細菌を中心とした海洋微生物群集の統一的 解析	15
KT-07-17	7.19(東京)～7.27(東京) (7.22～7.23久里浜)	9	相模湾	才野敏郎 名古屋大学地球水循環 研究センター	相模湾の酸素代謝に関する物理・生態系モデル における生化学的パラメータの計測と検証お よび相模湾における基礎生産モニタリング: 通 年運用試験	14
KT-07-18	7.30(東京)～8.2(東京)	4	相模湾	西川淳 東京大学海洋研究所	高解像度ビデオシステム (VPR) を用いた相 模湾におけるマリンスノーの分布と動態に関 する研究	12
KT-07-19	8.4(東京)～8.13(鹿児島) (8.10～8.11高知)	10	房総半島沖から東シナ 海に至る黒潮上とその 周辺海域	原田哲夫 高知大学研究部人文社 会科学系	黒潮上におけるウミアメンボ類の生態学的研 究と行動の比較生理学的研究及び四国沖黒潮 域の古海洋学的プロクシーに関する総合調査 研究	12
KT-07-20	8.16(鹿児島)～8.26(鹿児島)	11	鹿児島湾奥たぎり海域 から湾口まで	浦環 東京大学生産技術研究所	自律型海中ロボットによるタガリのサツマハ オリムシ群集の分布調査手法の研究	14
KT-07-21	8.29(鹿児島)～9.3(鹿児島)	6	南西諸島横当島・宝島 周辺海域	横瀬久芳 熊本大学大学院自然環 科学研究科	横当島カルデラおよび宝島カルデラの検証	8
KT-07-22	9.5(鹿児島)～9.13(鹿児島)	9	フィリピン海, 東シナ 海	古谷研 東京大学大学院農学生命 科学研究科	貧栄養海域における栄養塩環境変動と低次生 物生産動態に関する研究	10
KT-07-23	9.16(鹿児島)～9.22(長崎)	7	東シナ海北部 (済州島 南西海域)	松野健 九州大学応用力学研究所	東シナ海長江希釈水域の基礎生産を支える栄 養塩の起源について	12
KT-07-24	9.25(長崎)～10.4(富山)	10	日本海	浦生俊敬 東京大学海洋研究所	日本海の化学環境と海水循環に関する総合観 測研究 (Asian GEOTRACES, CREAMS/ PICES)	12
KT-07-25	10.7(富山)～10.10(下関)	4	隠岐諸島及び能登半島 地震震源域周辺	大志万直人 京都大学防災研究所 附属地震予知研究センター	西南日本背狐の電気伝導度構造	8
KT-07-26	10.12(下関)～10.18(清水)	7	四国南方	市川香 九州大学応用力学研究所	膠州海山と土佐岩周辺の精細な海面力学高度 の面的な把握	8
KT-07-27	10.21(清水)～10.24(東京)	5	相模湾, 東京湾, 駿河湾, 太平洋黒潮域	小畑元 東京大学海洋研究所	相模湾・東京湾・駿河湾における微量元素の地 球化学的研究 (GEOTRACES)	12
KT-07-28	10.27(東京)～11.2(大槌)	7	房総沖, 福島沖, 三陸 沖	大竹二雄 東京大学海洋研究所	三陸沖における海洋生物の行動生態と環境汚 染に関する研究	12
KT-07-29	11.5(大槌)～11.10(東京)	7	北海道・三陸沖太平洋	小島茂明 東京大学海洋研究所	北海道・三陸沖太平洋における深海底生物の 系統地理学的研究	11
KT-07-30	11.13(東京)～11.21(東京) (11.16～11.17久里浜)	9	相模湾	才野敏郎 名古屋大学地球水循環 研究センター	相模湾における基礎生産モニタリング: 通年運 用試験および海洋の流動環境下における浮遊 生態系の機能の把握に関する研究	14

航海番号	航海日程 (出港～入港 [寄港])	日数	研究海域	主席研究員の氏名と所属(住席代理者)	研究主題	研究者数
KT-07-31	11.24(東京)～11.30(東京)	7	相模湾, 伊豆半島, 小笠原諸島周辺海域	倉持利明 国立科学博物館	古伊豆・小笠原島の生物相的要素(フォッサマグナ要素)に着目した相模湾産底生無脊椎動物の起源探索に関する研究	12
訓練	2008.2.15(大阪)～2.18(横浜)	4	潮岬沖, 駿河湾	稲垣正 東京大学海洋研究所	海洋観測に関する技術的手法の確立	8
KT-08-1	2.20(横浜)～2.22(清水)	3	相模湾	才野敏郎 名古屋大学地球水循環研究センター	相模湾における基礎生産モニタリング: 通年運用試験	11
KT-08-2	2.25(清水)～2.29(清水)	5	駿河湾	加藤憲二 静岡大学理学部	駿河湾表層から深層における浮遊性古細菌の分布と生態に関する研究	9
KT-08-3	3.3(清水)～3.10(長崎)	8	九州西岸沖, 対馬海峡	大路樹生 東京大学大学院理学系研究科	深海性底生生物の進化古生物学的研究および対馬海峡から日本海へ流入する物質フラックス観測	12
KT-08-4	3.13(長崎)～3.19(鹿児島)	7	南西諸島海域(予備海域; 鹿児島湾)	佐野有司 東京大学海洋研究所	我が国南西法海域における海底熱水活動と物質循環の研究	9

●2008年度

KT-08-5	2008.4.2(東京)～4.9(東京) (4.6伊東)	8	相模湾	才野敏郎 海洋研究開発機構	人工衛星による海洋基礎生産モニタリングシステムの相模湾における実運用と利用 および 相模湾沿岸域における低次生物群集の生産生態と有機物の分解過程に関する研究	8
KT-08-6	4.12(東京)～4.20(東京)	9	伊豆大島近海, 相模湾	石塚治 産業技術総合研究所	相模湾深海性底生有孔虫の代謝活性測定および伊豆小笠原大島火山におけるマグマ長距離移動を伴うマグマ供給システム, 噴火プロセスの解明	12
KT-08-7	4.23(東京)～5.7(東京)	15	房総沖黒潮流域	安田一郎 東京大学海洋研究所	黒潮流域前線における水塊・栄養塩構造と生物生産・浮遊類魚種交代についての観測研究	12
KT-08-8	5.10(東京)～5.16(鹿児島) (5.12鳥羽)	7	本州南方黒潮域	古谷研 東京大学大学院農学生命科学研究科	黒潮域における窒素固定生物の分布生態	11
KT-08-9	5.18(鹿児島)～5.21(鹿児島)	4	鹿児島湾	山中寿朗 岡山大学大学院自然科学研究科	鹿児島湾若狭海底火山熱水系の化学フラックスと微量元素の分布に関する研究	12
KT-08-10	5.24(鹿児島)～5.29(長崎)	6	東シナ海北部男女海盆	多田隆治 東京大学大学院理学系研究科	東シナ海北部IODP掘削予定地点における音響反射面の年代推定と堆積史, 構造発達史の検討	10
KT-08-11	5.31(長崎)～6.5(小倉)	6	対馬海峡	李雅利 水産大学校	対馬海峡から日本海へ流入する物質フラックス観測	12
KT-08-12	6.8(小倉)～6.12(小倉)	5	隠岐諸島周辺	大志万直人 京都大学防災研究所 附属地震予知研究センター	西南日本背狐の電気伝導度構造	6
KT-08-13	6.14(小倉)～6.21(東京)	8	太平洋黒潮流域, 相模湾, 東京湾	木暮一啓 東京大学海洋研究所	海洋細菌群集の逆システムの機能解析及び黒潮域におけるウミアメンボ類(<i>Halobates</i> 属)の生態学的及び比較生理学的研究	12
KT-08-14	6.24(東京)～7.4(東京) (6.29～6.30清水)	11	相模湾, 伊豆黒潮周辺海域	小川浩史 東京大学海洋研究所	相模湾・伊豆黒潮周辺海域における有機物動態に関する研究	13
KT-08-15	7.6(東京)～7.10(東京)	5	相模湾	才野敏郎 海洋研究開発機構	人工衛星による海洋基礎生産モニタリングシステムの相模湾における実運用と利用	12
KT-08-16	7.13(東京)～7.17(東京)	5	相模湾	浜崎恒二 東京大学海洋研究所	相模湾長期観測地点における微生物群集の動態解析	11
KT-08-17	7.19.24(東京)	6	西部北太平洋・三陸沖	佐野有司 東京大学海洋研究所 (代理 藤尾伸三)	西部北太平洋深層における物質輸送と拡散の研究	9
KT-08-18	7.29(晴海)～8.6(鹿児島)	9	南海トラフ(遠州灘, 熊野トラフ, 紀伊沖, 室戸岬)	岩崎望 高知大学総合研究センター	南海トラフ活断層群の分布と構造, 南海トラフの地殻熱流異常, および高知沖寶石サンゴ類の分布と生産量に関する研究	10
KT-08-19	8.8(鹿児島)～8.18(小倉)	11	東シナ海北部(済州島南西海岸)	松野健 九州大学応用力学研究所	夏季における東シナ海長江希釈水域の基礎生産を支える栄養塩の起源について	12
KT-08-20	8.21(小倉)～8.27(小倉)	7	隠岐諸島周辺	大志万直人 京都大学防災研究所 附属地震予知研究センター	西南日本背狐の電気伝導度構造	8
KT-08-21	8.29(小倉)～9.2(鹿児島)	5	黒潮域および周辺外洋域	西川淳 東京大学海洋研究所	本州南方黒潮域におけるメソ動物プランクトン, 特にサルバ類の糞流生産と微生物分解過程に関する研究	12
KT-08-22	9.4(鹿児島)～9.12(鹿児島) (9.7～9.9鹿児島)	9	鹿児島湾	浦環 東京大学生産技術研究所	自律型海中ロボット[Tuna-Sand]によるタギリのサツマハオリムシ群集周辺と山中チムニー周辺のTerrain-Navigationによる全自動潜航観測との広域海底調査手法の研究	13
KT-08-23	9.14(鹿児島)～9.19(清水)	6	土佐湾周辺海域	深見公雄 高知大学大学院黒潮圏海洋科学研究科	土佐湾の黒潮周辺海域における海洋構造および生物再生産過程に関する研究	12
KT-08-24	9.22(清水)～9.28(東京) (9.25～9.26久里浜)	7	相模湾	才野敏郎 海洋研究開発機構	人工衛星による海洋基礎生産モニタリングシステムの相模湾における実運用と利用	11
KT-08-25	10.1(東京)～10.8(塩釜)	8	日本海溝海域(三陸沖)	山野誠 東京大学地震研究所	日本海溝に沈み込む太平洋プレートの温度構造と間隙水流動に関する研究	7
KT-08-26	10.10(塩釜)～10.16(塩釜)	7	東北沖日本海溝周辺海域	藤本博己 東北大学大学院理学系研究科	測地および地震観測による東北沖沈み込み帯の海底地殻変動総合観測	5
KT-08-27	10.19(塩釜)～10.26(八戸)	8	本州東北方沖太平洋	窪寺恒己 国立科学博物館	東北日本沖合太平洋における深海動物相の解明と海洋汚染の調査研究	11
KT-08-28	10.28(八戸)～11.3(東京)	7	大槌湾沖・塩屋崎(福島県)沖	町田龍二 東京大学海洋研究所	遺伝情報にもとづく生物多様性の計画の試みおよび陸棚・海溝斜面上部の堆積相構造とその後氷期温暖化に対する応答の研究	11

航海番号	航海日程 (出港～入港 [寄港])	日数	研究海域	首席研究員の氏名と所属(首席代理者)	研究主題	研究者数
KT-08-29	11.6(東京)～11.10(東京)	5	相模湾	才野敏郎 海洋研究開発機構	人工衛星による海洋基礎生産モニタリングシステムの相模湾における実運用と利用	11
KT-08-30	11.13(東京)～11.17(鹿児島)	5	遠州灘・熊野灘	白井正明 東京大学海洋研究所	陸域から海域へ流入した洪水流が陸棚域～深海域に与える影響の解明	12
KT-08-31	11.20(鹿児島)～12.2(那覇) (11.24～11.25志布志)	13	東シナ海, 西部北太平洋	塚本勝巳 東京大学海洋研究所	ウナギの産卵回遊生態に関する研究	11
KT-08-32	12.7(那覇)～12.12(那覇)	8	南西諸島	市川香 九州大学応用力学研究所	黒潮上流域で相互作用する黒潮と中規模渦の観測的研究	10
KT-08-33	12.15(那覇)～12.19(那覇)	5	沖縄トラフ・沖縄本島周辺海域	大路樹生 東京大学大学院理学系研究科	深海性底生生物の進化古生物学的研究	12
KT-08-34	12.21(那覇)～12.25(鹿児島)	5	東シナ海	小松輝久 東京大学海洋研究所	東シナ海における流れ藻の分布と生態	11
KT-09-1	2009.3.8(別府)～3.10(高知)	3	別府湾	武岡英隆 愛媛大学沿岸環境科学センター	堆積魚鱗を用いたカタクチイワシ及びマイワシ資源の長期変動に関する研究	10
KT-09-2	3.13(高知)～3.23(東京)	11	伊豆・小笠原海域	松本亜沙子 東京大学海洋研究所	日本海溝及びその周辺での超深海～大深海底生生物相の分布・多様性調査 (HADEEP) および相模湾産底生無脊椎動物の起源探索	11

● 2009年度

KT-09-3	2009.4.2(東京)～4.18(東京) (4.10～4.12東京)	17	遠州灘, 伊豆諸島域, 房総半島沖の黒潮域	小松幸生 東京大学大学院新領域創成科学研究科	遠州灘から伊豆諸島黒潮域におけるイワシ類初期生産にかかわる水塊・生態系維持機構の観測研究	11
KT-09-4	4.21(東京)～4.27(東京)	7	相模湾, 伊豆諸島近海, 黒潮統流域	永田俊 東京大学海洋研究所	海洋生態系における物質循環と種多様性の機構論的解明	12
KT-09-5	4.30(東京)～5.7(塩釜)	8	三陸沖海域	植松光夫 東京大学海洋研究所	海洋生物活動による微量気体成分の大気海洋間フラックス変動の直接測定と諸過程に関する研究 (SOLAS/W-PASS-09航海)	11
KT-09-6	5.10(塩釜)～5.18(塩釜)	9	三陸沖	日野亮太 東北大学大学院理学研究科	海底測地観測と海底地震観測による日本海溝の非地震性すべりの揺らぎの解明	8
KT-09-7	5.20(塩釜)～5.28(八戸)	9	西部北太平洋	佐野有司 東京大学海洋研究所	西部北太平洋深層における物質輸送と拡散および千島海溝周辺のメيوفォウナ群集構造の研究	9
KT-09-8	6.1(八戸)～6.9(塩釜)	9	日本海溝海域 (三陸沖), 下北半島沖, 噴火湾	山野誠 東京大学地震研究所	日本海溝に沈み込む太平洋プレートの温度構造と水の分布の研究および日本沿岸における魚類資源の100年スケール変動を駆動する機構, 海洋条件に関する研究	11
KT-09-9	6.12(塩釜)～6.17(東京)	6	黒潮統流南方域	岡英太郎 東京大学海洋研究所	北太平洋亜熱帯モード水に係る物理・化学・生物過程の解明	12
KT-09-10	6.19(東京)～6.29(東京) (6.24～6.25清水)	11	相模湾, 駿河湾, 黒潮域	小川浩史 東京大学海洋研究所	相模湾・駿河湾・伊豆黒潮周辺海域における栄養塩類・有機物の動態と生物活動との相互作用および有機物の化学的性質に関する研究	14
KT-09-11	7.2(東京)～7.6(東京)	5	東京湾, 相模湾, 黒潮海域	木暮一啓 東京大学海洋研究所	表層微生物群集の光環境応答メカニズムの解析	11
KT-09-12	7.8(東京)～7.17(横浜)	10	八丈島南方海域	玉木賢策 東京大学大学院工学系研究科	伊豆小笠原弧明神礁海域における熱水鉱床探査研究	12
KT-09-13	7.24(東京)～7.30(高知)	7	本州南方海域, 東京湾	蒲生俊敬 東京大学海洋研究所	本州南方域, 黒潮に関連する海洋の生物地球化学過程の探査 (GEOTRACES)	12
KT-09-14	8.1(高知)～8.5(鹿児島)	5	瀬戸内海西部, 豊後水道	川幡穂高 東京大学大学院新領域創成科学研究科	瀬戸内海西部における古海洋学的研究: 温暖化した縄文時代の人間活動と周辺環境の復元	10
KT-09-15	8.8(鹿児島)～8.21(石垣) (8.14～8.15名瀬)	14	鹿児島県薩摩半島沖～石垣島沖に黒潮域	西田周平 東京大学海洋研究所	黒潮域の漂流生態系における食物網の構造と動態に関する研究	9
KT-09-16	8.24(石垣)～8.31(那覇)	8	沖縄トラフ	松田博貴 熊本大学大学院自然科学研究科	琉球列島における海洋環境と極浅海域・深海域生態系の関係に関する検討	12
KT-09-17	9.8(那覇)～9.13(鹿児島)	6	東シナ海, フィリピン海	古谷研 東京大学大学院農学生命科学研究科	貧栄養海域における生物生産「島効果」の再評価	11
KT-09-18	9.15(鹿児島)～9.21(鹿児島)	7	奄美大島東方沖合海流	小針統 鹿児島大学水産学部	沈降粒子の形成・変容過程に与える動物プランクトンの影響評価に関する研究	11
KT-09-19	9.23(鹿児島)～9.28(鹿児島)	6	鹿児島湾	巻俊宏 東京大学生産技術研究所	複数のAUVによる鹿児島湾たぐり噴気帯の広域環境マッピング手法の研究	12
KT-09-20	10.2(鹿児島)～10.13(東京) (10.7～10.8高知)	12	東シナ海及び黒潮流域	原田哲夫 高知大学教育研究部人文社会科学系	黒潮上におけるウミアメンボ類 (Halobates 類) の分布・季節変動・繁殖戦略及び環境変動耐性についての研究及び東シナ海における流れ藻の分布に関する研究	17
KT-09-21	10.15(東京)～10.26(塩釜)	12	黒潮統流周辺海域	岩坂直人 東京海洋大学海洋工学部	黒潮統流域における大気海洋双方向作用の観測	12
KT-09-22	10.29(塩釜)～11.8(塩釜)	11	宮城沖	藤本博己 東京大学大学院理学研究科	海底測地観測と海底地震観測による日本海溝の非地震性すべりの揺らぎの解明	5
KT-09-23	11.11(塩釜)～11.17(東京)	7	三陸沿岸域, 仙台湾	木村伸吾 東京大学海洋研究所	三陸沿岸域における海洋生物幼生の輸送拡散過程に関する研究	11
KT-09-24	11.20(東京)～11.24(東京)	5	相模湾	豊福高志 海洋研究開発機構	深海生底生有孔虫殻の化学・同位体組成に記録される情報	10
KT-09-25	11.27(東京)～12.1(東京)	5	相模湾および沖合黒潮域	西田周平 東京大学海洋研究所	相模湾における漂流群集の種多様性と生態機能に関する研究 (CoML-CMarZ航海)	11
KT-09-26	12.7(東京)～12.21(大阪)	15	利根川沖・伊勢湾沖	塚本勝巳 東京大学海洋研究所	新型ポップアップタグによるウナギの産卵回遊行動の解明	8

航海番号	航海日程（出港～入港【寄港】）	日数	研究海域	首席研究員の氏名と所属（首席代理者）	研究主題	研究者数
訓練航海 KT-10-1	2010.2.10(大阪)～2.18(長崎)	9	南西諸島海域	今井圭理 東京大学海洋研究所	海洋観測に関する技術手法の確立	9
	2.22(長崎)～3.7(東京) (2.28～3.1那覇)	14	東シナ海 黒潮域	小松輝久 東京大学海洋研究所	東シナ海における流れ藻の分布と生態	12
KT-10-2	3.10(東京)～3.14(東京)	5	相模湾, 沖合黒潮域	西田周平 東京大学海洋研究所	相模湾における漂流群集の種多様性と生態機能に関する研究 (CoML-CMarZ 航海)	8
KT-10-3	3.17(東京)～0.23(東京)	7	伊豆・小笠原弧明神礁 周辺海域	飯笹幸吉 東京大学大学院新領域 創成科学研究科	明神礁周辺の火山フロント：背弧リフト遷移域における熱水噴出活動集中探査研究	8

●2010年度

KT-10-4	2010.4.6(東京)～4.15(塩釜)	10	宮城沖	伊藤喜宏 東北大学大学院理学研究科	海底測地・地震観測による日本海溝の非地震性すべりの解明	5
KT-10-5	4.18(塩釜)～4.22(函館)	5	噴火湾, 苫小牧沖, 下 北半島沖	加三千宣 愛媛大学上級研究員セ ンター	噴火湾及び下北半島沖における古海洋学的研究	8
KT-10-6	4.25(函館)～5.8(長崎) (5.1～5.2新潟)	14	津軽海峡～五島列島福 江島南沖	土屋正史 海洋研究開発機構	日本海における有孔虫類の遺伝的多様性の調査および佐渡海盆周辺海域への物質供給増加の影響調査	18
KT-10-7	5.11(長崎)～5.17(富山)	7	北部東シナ海, 対馬海 峡, 能登半島沖	木元克典 海洋研究開発機構	日本海南部における現生有殻動物植物プランクトンの鉛直空間分布と短期的海洋環境変遷の解明	10
KT-10-8	5.20(富山)～5.29(釧路)	10	日本海, オホーツク海, 北海道沖太平洋	小島茂明 東京大学大気海洋研究 所	日本海, オホーツク海, 太平洋間の深海底生生物の遺伝的交流に関する系統地理学的研究	11
KT-10-9	6.1(釧路)～6.10(塩釜)	10	三陸沖	藤尾伸三 東京大学大気海洋研究 所	日本東方海域における深層流の時間変動と物質輸送の研究	7
KT-10-10	6.13(塩釜)～6.21(東京)	9	関東南方海域（房総半 島沖, 伊豆諸島東方, 相模湾）	山野誠 東京大学地震研究所	地殻熱流量測定による関東南方沈み込み境界震源域の温度構造の研究	7
KT-10-11	6.24(東京)～6.28(東京)	5	相模湾, 沖合黒潮域	西田周平 東京大学大気海洋研究 所	相模湾における中層漂流群集とマリンスノーの動態に関する研究 (CMarZ航海)	11
KT-10-12	7.1(東京)～7.5(東京)	5	東京湾, 相模湾, 伊豆 黒潮海域	木暮一啓 東京大学大気海洋研究 所	海洋表層微生物群集の光環境応答メカニズムの解析	10
KT-10-13	7.8(東京)～7.19(東京) (7.14～7.15新宮)	12	相模湾, 駿河湾, 伊豆 黒潮周辺海域	小川浩史 東京大学大気海洋研究 所	相模湾・伊豆黒潮周辺海域における生元素動態に関する研究および海洋有機物の化学的性質と動態に関する研究	12
KT-10-14	7.24(東京)～8.2(清水)	10	三陸海岸沖合海域	佐藤克文 東京大学大気海洋研究 所	三陸海岸沿岸域から沖合域にかけて回遊するウミガメ類亜体および雄の採餌生態	6
KT-10-15	8.5(清水)～8.10(清水)	6	駿河湾	田中潔 東京大学大気海洋研究所	駿河湾における海洋循環と海洋生物の分布に関する研究	10
KT-10-16	8.13(清水)～8.18(鹿児島)	6	熊野灘～土佐湾	大路樹生 名古屋大学博物館	深海底生生物の進化古生物学的研究	12
KT-10-17	8.21(鹿児島)～8.24(鹿児島)	4	鹿児島湾内	佐野有司 東京大学大気海洋研究 所	浅海熱水系における海底堆積物を通じたヘリウム・フラックスの研究	8
KT-10-18	8.26(鹿児島)～8.30(鹿児島)	5	鬼界カルデラ周辺域	清川昌一 九州大学大学院理学研 究科	鬼界カルデラのカルデラ底における熱水活動と海底堆積作用の解明	11
KT-10-19	9.3(鹿児島)～9.14(鹿児島) (9.8平良)	12	東シナ海・フィリピン 海	古谷研 東京大学大学院農学生命 科学研究科	貧栄養海域の生物生産における「島効果」の評価	12
KT-10-20	9.16(鹿児島)～9.22(鹿児島) (9.19鹿児島)	7	鹿児島湾	巻俊宏 東京大学生産技術研究所	複数のAUVによる鹿児島湾若草カルデラの時空間的な環境マッピング手法の研究	12
KT-10-21	9.25(鹿児島)～10.3(長崎)	9	東シナ海, 西部北太平 洋	津田敦 東京大学大気海洋研究所	北太平洋縁辺海から外洋における生態系の気候変化に対する応答	11
KT-10-22	10.6(長崎)～10.12(那覇)	7	東シナ海, 黒潮域	小松輝久 東京大学大気海洋研究 所	東シナ海における夏季と冬季の流れ藻の分布に関する研究 外洋性ウミアメンボ属3種の分布と棲み分けに関する研究	8
KT-10-23	10.15(那覇)～10.21(那覇)	7	南西諸島海域	嶋永元裕 熊本大学沿岸環境科 学教育研究センター	琉球海溝周辺に生息する小型底生生物群集構造と海底堆積物組成の空間変異に関する研究 ／堆積層に覆われた海底熱水系における熱水ブルームの化学組成と微生物群集の関係に関する研究	12
KT-10-24	10.23(那覇)～10.28(那覇)	6	南西諸島海域	山本啓之 海洋研究開発機構	熱水活動域における微生物ループと動物プランクトン捕食連鎖の構造解析	12
KT-10-25	10.31(那覇)～11.7(東京)	8	九州パラオ海嶺北部～ 西七島海嶺北部（日本 南方海域）	日井明 高知大学理学部	マンガンクラストの観察・採取および化学汚染部室の調査	10
KT-10-26	11.10(東京)～11.19(塩釜)	10	三陸・宮城泉沖	日野亮太 東北大学大学院理学研 究科	海底測地・地震観測による日本海溝の非地震性すべりの解明	6
KT-10-27	11.20(塩釜)～12.1(富山)	10	日本海東部	松野健 九州大学応用力学研究所	日本海中深層における鉛直拡散係数の計測と水平循環の推定	10
KT-10-28	12.4(富山)～12.8(八戸)	5	日本海	加藤真 京都大学大学院地球環境 学舎	深海底ベントスの共生者・寄生者群集の解明	6
KT-10-29	12.11(八戸)～12.22(大阪)	12	房総沖・伊勢湾沖	塚本勝巳 東京大学大気海洋研究 所	新規開発のポップアップタグによるウナギ産卵回遊行動の解明	9
訓練航海	2011.1.29(大阪)～2.2(横須賀)	5	伊豆小笠原海溝, 相模 湾	前田和宏 海洋研究開発機構	海洋観測に関する技術手法の確立	12

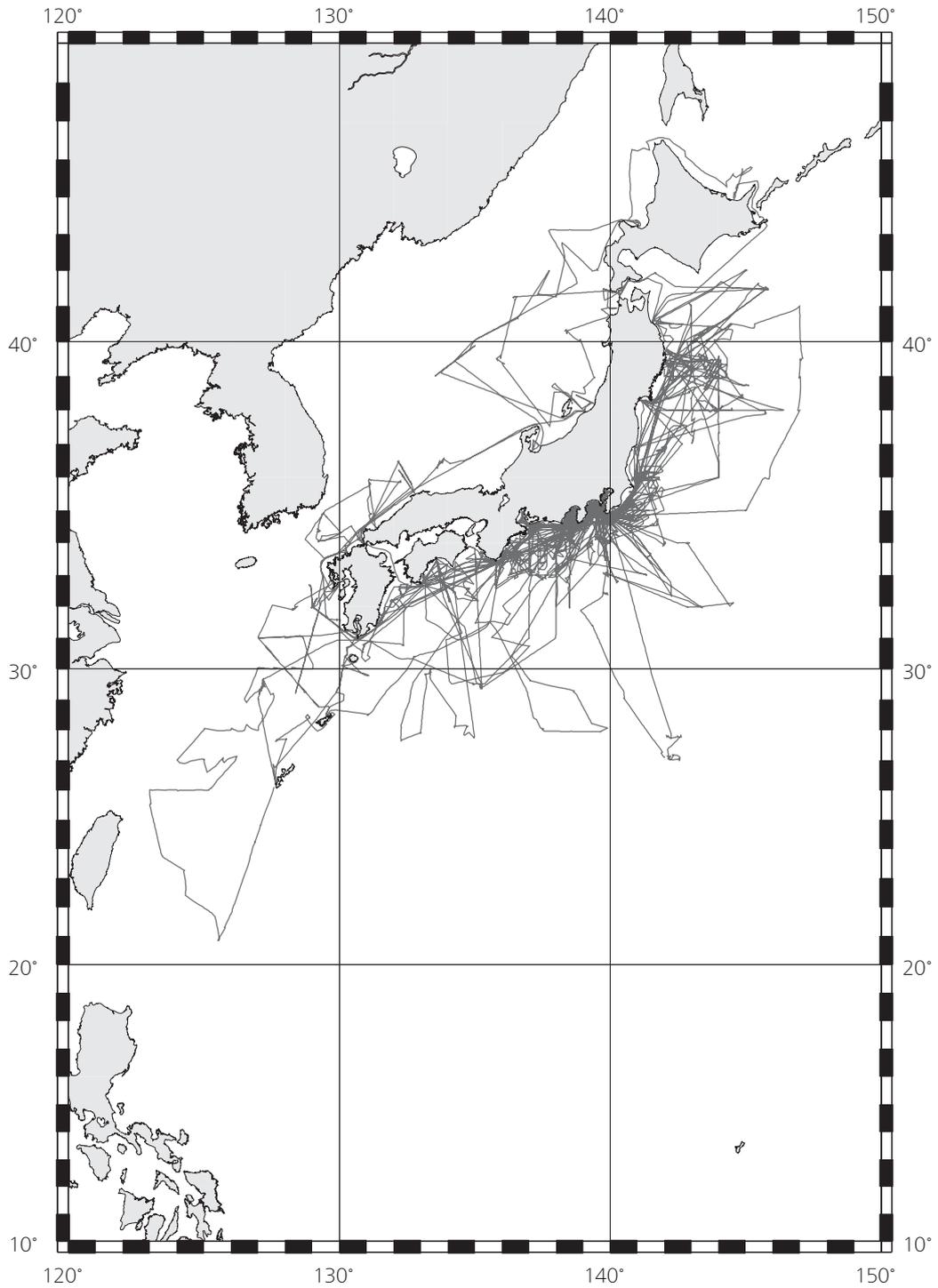
航海番号	航海日程（出港～入港〔寄港〕）	日数	研究海域	主席研究員の氏名と所属（主席代理者）	研究主題	研究者数
訓練航海	2.3(横須賀)～2.15(長崎) (2.5～2.7東京, 2.9清水, 2.11～2.12東京)	13	伊豆小笠原海溝、相模湾、駿河湾、遠州灘	前田和宏・長谷川繁行・川淵桃子 海洋研究開発機構	外部委託引継ぎに伴う、運行業務引継ぎの確立	11
KT-11-1	2.18(長崎)～2.24(鹿児島)	7	東シナ海	小松輝久 東京大学大気海洋研究所	東シナ海における夏季と冬季の流れ藻の分布	12
KT-11-2	2.26(鹿児島)～3.2(鹿児島)	5	鹿児島湾	巻俊宏 東京大学生産技術研究所	複数のAUVによる鹿児島湾若草カルデラの時空間的な環境マッピング手法の研究	10
KT-11-3	3.8(東京)～3.12(東京)	5	相模湾、沖合黒潮域	西田周平 東京大学大気海洋研究所	相模湾における中層漂流群集とマリンスノーの動態に案する研究	9
KT-11-4	中止					
●2011年度						
KT-11-5	2011.4.13(東京)～4.24(東京) (4.19～4.29東京)	12	遠州灘、伊豆諸島域、房総半島沖の黒潮域	小松幸生 東京大学大学院新領域創成科学研究科	春季の黒潮下流域におけるNutrient Streamの生態系への効果とイワシ類仔魚の初期減耗過程の解明	11
KT-11-6	4.26(東京)～5.4(函館)	9	東日本沖太平洋	藤本博己 東京大学大学院理学系研究科	海底測地・地震観測による日本海溝の非地震性すべりの解明（震災対応）	9
KT-11-7	5.7(函館)～5.13(函館)	7	北海道東南海域	鈴木光次 北海道大学大学院地球環境科学研究院	春季親潮珪藻ブルーム期の基礎生産特性と生物地球化学過程の動態に関する研究	12
KT-11-8	5.17(函館)～5.24(小樽)	8	オホーツク海(網走湾)、北海道沖日本海	小島茂明 東京大学大気海洋研究所	系統地理と耳石解析によるオホーツク海日本海間における深海底魚類の分散と隔離、すみ分け過程の解明	12
KT-11-9	5.27(小樽)～6.4(境)	9	日本海中部	長谷川和範 国立科学博物館	日本海における深海性動物相の解明と汚染物質の調査	12
KT-11-10	6.7(境)～6.10(長崎)	4	日本海山陰沖	辻本彰 島根大学教育学部	日本海南部対馬暖流域における最近のメイオベントス群集の変化と海水温上昇との関係	12
KT-11-11	6.12(長崎)～6.19(鹿児島)	8	薩摩硫黄島・竹島近海	清川昌一 九州大学理学研究科	鬼界カルデラの形成過程とカルデラ底における堆積作用の解明 浅海熱水系におけるヘリウム・フラックスと深海サンゴの研究	17
KT-11-12	6.22(鹿児島)～6.28(神戸)	7	九州・四国沖	嶋永元裕 熊本大学沿岸域環境科学教育研究センター	九州・四国沖における底生生物の生態学的・系統分類学的研究、および海底堆積物組成の解析	12
KT-11-13	6.30(神戸)～7.2(和歌山)	3	大阪湾	川嶋徳高 東京大学大気海洋研究所	瀬戸内海東部、大阪湾における古海洋学的研究：縄文時代、弥生時代、古墳時代の人間活動と周辺環境の復元	9
KT-11-14	7.4(和歌山)～7.8(新宮)	5	紀伊半島周辺、黒潮流域	猿渡敏郎 東京大学大気海洋研究所	黒潮を介した、小型底魚類の加入・着底機構に関する研究	11
KT-11-15	7.12(新宮)～7.18(清水)	7	南海トラフ周辺海域(紀伊半島沖)	山野誠 東京大学地震研究所	地殻熱流量測定による東南海・南海地震震源域境界付近の温度構造の研究	7
KT-11-16	台風のため中止	5				12
KT-11-17	7.29(東京)～8.5(八戸)	8	三陸沖沿岸海域、震源周辺海域	浜崎恒二 東京大学大気海洋研究所	巨大海底地震に伴う再堆積過程及び生態系の変化に関する研究（震災対応）	12
KT-11-18	8.6(八戸)～8.13(函館)	8	三陸から道東の沖合海域	渡邊良朗 東京大学大気海洋研究所	親潮系冷水域におけるカクチイワシの初期生態研究	11
KT-11-19	8.15(函館)～8.20(八戸)	6	日本海東部	松野健 九州大学応用力学研究所	日本海中深層における鉛直拡散係数の計測と水平循環の推定	11
KT-11-20	8.21(八戸)～8.25(八戸)	5	三陸沖	豊福高志 海洋研究開発機構	古溶存酸素 proxy の確立：有孔虫の生物多様性・群集組成・殻中の redox sensitive な元素組成のアプローチ	12
KT-11-21	8.27(八戸)～9.4(八戸) (8.29大槌)	9	東北地方太平洋沖・沿岸	木戸元之 東北大学大学院理学研究科	三陸沖合における海底測地観測、沿岸潮流調査および海鳥の行動生態に関する研究（震災対応）	6
KT-11-22	9.5(八戸)～9.13(東京)	9	茨城県及び福島県東方大陸棚・大陸棚斜面上とその周辺海域	田中潔 東京大学大気海洋研究所	常磐沖沿岸及びその周辺海域における海洋循環と海洋環境に関する研究（震災対応）	9
KT-11-23	9.18(高知)～9.30(鹿児島) (9.24～9.25平良)	13	フィリピン海、東シナ海	佐藤光秀 東京大学大学院農学生命科学研究科	貧栄養海域の生物生産における「島効果」の評価	9
KT-11-24	10.2(鹿児島)～10.8(鹿児島) (10.5～10.6鹿児島)	7	鹿児島湾	巻俊宏 東京大学生産技術研究所	自律型海中ロボット群による鹿児島湾熱水チムニーおよびサツマハオリムシ群集のマルチセンサーマッピング	16
KT-11-25	10.10(鹿児島)～10.15(清水)	6	熊野灘、遠州灘、駿河湾を含む南海トラフ域	豊福貴志 海洋研究開発機構	Lysocline Ecosystem：石灰化と溶解との狭間の生態系	10
KT-11-26	10.16(清水)～10.24(東京)	9	伊豆、小笠原孤島、明神礁周辺海域	飯笹幸吉 東京大学大学院新領域創成科学研究科	伊豆・小笠原孤島明神礁周辺海域の火山フロート：背弧リフト域における海底熱水鉱床の調査研究	10
KT-11-27	10.26(東京)～11.3(東京)	9	福島沖、三陸沖	植松光夫 東京大学大気海洋研究所	福島原子力発電所事故により大気・海洋環境へ放出された放射性物質の分布と生物地球化学的挙動の観測（震災対応）	11
KT-11-28	11.10(東京)～11.19(東京)	10	東北沖	藤本博己 東北大学大学院理学研究科	海底測地・地震観測による日本海溝の非地震性すべりの解明	7
KT-11-29	11.21(東京)～11.28(鹿児島)	8	伊豆小笠原諸島海域	山本啓之 海洋研究開発機構	熱水活動域における微生物ループと動物プランクトン捕食連鎖の構造解析	12

航海番号	航海日程（出港～入港 [寄港]）	日数	研究海域	首席研究員の氏名と所属(生席代理者)	研究主題	研究者数
KT-11-30	11.30(鹿児島)～12.8(那覇)	9	沖縄トラフ及び宮古島 周辺海域	新井晃作 産業技術総合研究所	沖縄島一宮古島に沈みゆく島嶼に関する地質 層序・構造運動に関する研究及び第四紀黒潮変 動の解明とIODPプロポーザルのサイト・サー ベイ	9
KT-11-31	12.10(那覇)～12.18(那覇)	9	南西諸島海域	塚本勝巳 東京大学大気海洋研究 所	沿岸域におけるウナギの産卵回遊生態と接岸 回遊生態解明	10
KT-11-32	12.20(那覇)～12.26(鹿児島)	7	東シナ海	小松輝久 東京大学大気海洋研究 所	東シナ海の流れ藻の分布と移動	10
訓練航海	2012.1.19(大阪)～1.24(横須賀)	6	伊豆小笠原・相模湾	稲垣正 東京大学大気海洋研究所	海洋観測に関する技術手法の確立	5
KT-12-1	3.4(東京)～3.9(東京)	6	三陸沖から相模湾にか けての沿岸域	西田周平 東京大学大気海洋研究 所	沿岸生態系における放射性物質の分布と動態 に関する研究(震災対応)	12
KT-12-2	03.11(東京)～3.16(高知)	6	伊豆七島海域～日本南 方海域	臼井朗 高知大学理学部	鉄マンガン酸化物クラスト形成の時空変動と 海洋循環	7
KT-12-3	03.19(高知)～3.29(東京)	11	東シナ海及び九州、四 国、本州の南岸	小松輝久 東京大学大気海洋研究 所	東シナ海の流れ藻の分布と移動	12

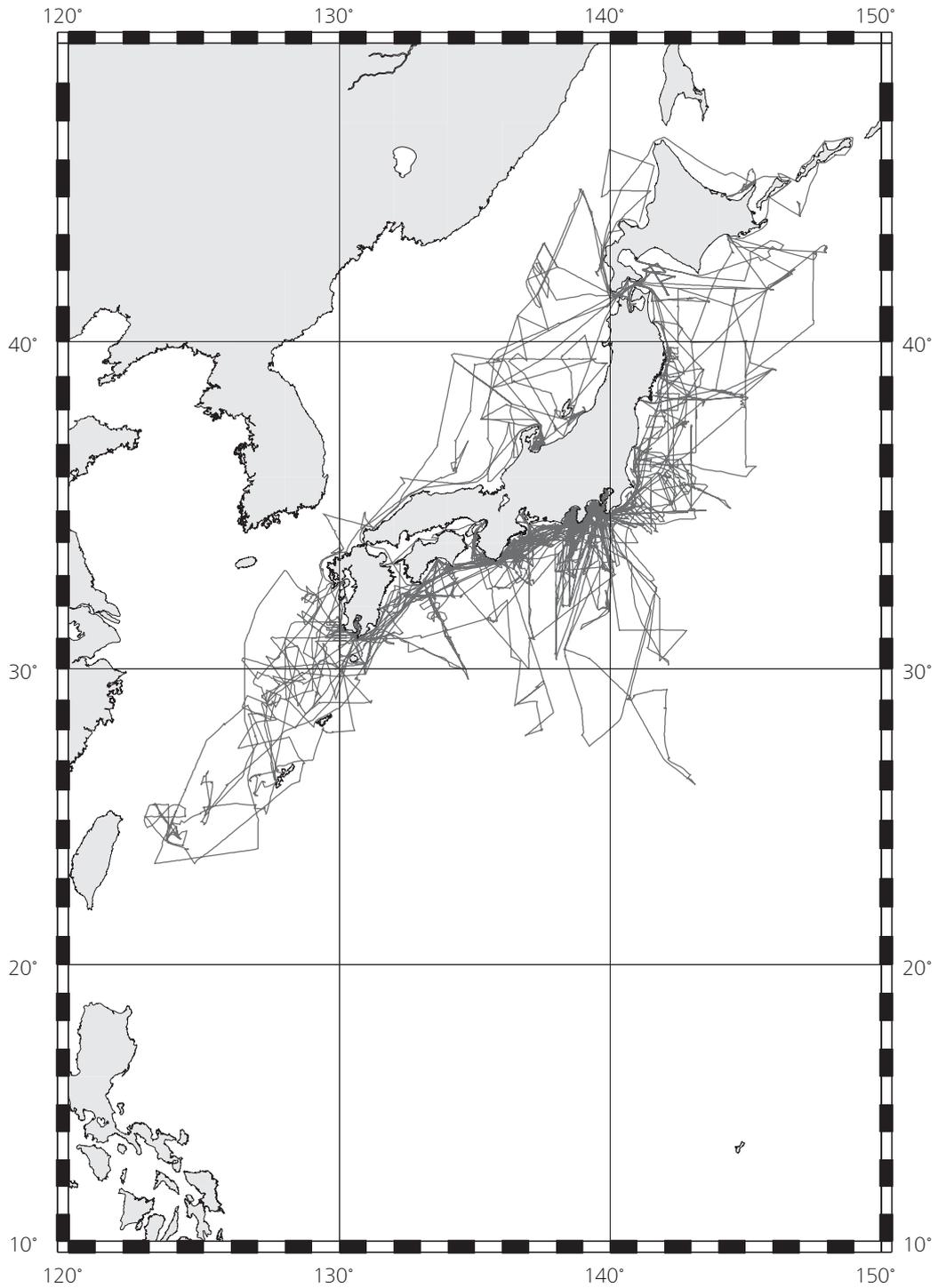
淡青丸航跡図 [1992～1996年度]



淡青丸航跡図 [1997～2001年度]



淡青丸航跡図 [2002～2006年度]



淡青丸航跡図 [2007～2011年度]

